

<2008—2009年度>

第2回

キャビネット会議 資料集 【1】



2008年11月18日（火）

京王プラザホテル八王子 4階 「宴」

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区

ライオンズの現勢

世界のライオンズ（2008年10月末日現在）

ライオンズ国および領域	202
クラブ数	45,083クラブ
会員数	1,309,691名

日本のライオンズ（2008年10月末日現在）

< 330-337地区 >

クラブ数	3,386クラブ	（期首クラブ数	3,384クラブ	2クラブ減）
会員数	112,858名	（期首会員数	112,577名	281名増）

< 330複合地区 >

	クラブ数	会員数		
330-A地区	202	5,195名	（期首202クラブ	5,148名 47増）
330-B地区	191	5,331名	（期首190クラブ	5,227名 104増）
330-C地区	104	2,806名	（期首104クラブ	2,875名 69減）
計	497	13,332名		

< 330-A地区内ライオネス・クラブ >（2008年10月末日現在）

クラブ数	2クラブ
会員数	32名

< 330-A地区内レオ・クラブ >（2008年10月末日現在）

クラブ数	3クラブ
会員数	65名

各種主要行事日程表

キャビネット会議

臨時	2009年 1月20日(火) =東京プリンスホテル ※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員	会議 賀詞交歓会	15:00-17:00 17:30-19:00
第3回	2009年 3月17日(火) =京王プラザホテル八王子 ※キャビネット構成員	会議	14:00-17:00
第4回	2009年 6月16日(火) =東京プリンスホテル ※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員	会議 懇親会	14:00-17:00 17:30-19:00

国際大会・OSEALフォーラム

第47回東洋・東南アジア・ライオンズ(OSEAL)フォーラム	2008年12月4~7日	=MD303	香港
第48回東洋・東南アジア・ライオンズ(OSEAL)フォーラム	2009年	=MD310	タイ バンコック
第92回国際大会	2009年 7月 6日~10日	=ミネソタ州、ミネアポリス	
第93回国際大会	2010年 6月28日~7月2日	=オーストラリア、シドニー	
第94回国際大会	2011年 7月 4日~8日	=ワシントン州、シアトル	

年次大会

A 地区(第55回)	2009年 4月25日(土)	=東京プリンスホテル
複合地区(第55回)	2009年 5月 9日(土)	=浦和パインズホテル
B 地区(第55回)	2009年 4月12日(日)	=横浜ロイヤルパークホテル
C 地区(第55回)	2009年 4月 5日(日)	=埼玉県熊谷市

アマラスリヤLCIF理事長LCIFセミナー

2008年 12月11日 =ヒルトン東京ベイホテル

第55回年次大会正副部会長準備会

2008年11月27日(木) 会議 15:00~17:00
=AP西新宿

各クラブ会長会

2008年12月2日(火)
=AP西新宿

1-5R	10:00~12:00
6-10R	13:00~15:00
11R-14R	15:30~17:30

2008～2009年度 チャーターナイト・周年行事

2008年11月12日現在

日付	R	Z	クラブ名	時 間	開催場所	その他
2008年						
11月15日(土)	10	3	東京玉川LC	式典 18:00 祝宴 19:00	渋谷エクセルホテル	CN 40 周年
11月17日(月)	7	2	東京板橋LC	45周年記念 チャリティーゴルフ大会	川越グリーンクロス	CN 45 周年
11月20日(木)			東京江東中央 ライオネスクラブ	式典 18:00 祝宴 19:00	ホテルイースト21	CN 30 周年
12月13日(土)	1	1	東京丸の内LC	式典 16:30 祝宴 17:30	東京會舘	CN 50 周年
12月22日(月)	11	1	21世紀LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	詳細未定	CN 5 周年
2009年						
1月23日(金)	14	1	東京八王子陵東 LC	式典・講演 17:00 祝宴 18:30	京王プラザホテル八王子	CN 10 周年
1月23日(金)	4 4	3 3	東京白門LC 東京法政LC	式典 17:30 祝宴 19:30	グランドプリンスホテル赤坂	CN 5 周年
2月21日(土)	4	1	東京センチュリー LC	式典 16:00 祝宴 詳細未定	ホテルニューオータニ	CN 25 周年
3月14日(土)	13	2	東大和LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	パレスホテル立川	CN 30 周年
3月17日(火)	8	1	東京豊島西LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	ホテルメトロポリタン	CN 40 周年
3月19日(木)	5	1	東京綾瀬LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	東京プリンスホテル	CN 30 周年
3月28日(土)	1	2	東京永田町LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	東京會舘	CN 45 周年
4月1日(水)	11	3	東京新宿東LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	椿山荘	CN 45 周年
4月8日(水)	6	1	東京浅草LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	草津亭	CN 50 周年
4月18日(土)	5	3	東京白鷗LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	東天紅 上野店	CN 45 周年
4月23日(木)	12	1	東京武蔵野LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	吉祥寺東急イン	CN 45 周年
4月28日(火)	4	2	東京江東LC	式典 18:00 祝宴 詳細未定	ホテルイースト21	CN 45 周年
5月13日(水)	13	1	東京小金井LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	吉祥寺第一ホテル	CN 30 周年
5月15日(金)	11	2	東京中野LC	式典 6:30 祝宴 詳細未定	ヒルトン東京	CN 45 周年
5月22日(金)	5	3	東京西新井LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定		CN 35 周年
5月22日(金)	11	1	東京新都心LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	詳細未定	CN 20 周年
5月23日(土)	7	1	東京北LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	上野精養軒	CN 45 周年
5月29日(金)	4	3	東京桜門LC	式典 18:00 祝宴 詳細未定	帝国ホテル	CN 30 周年

日時等未定の周年行事予定クラブ

1R	3Z	東京みやこLC	15周年
12R	2Z	町田グリーンLC	20周年
13R	1Z	武蔵村山LC	25周年
14R	1Z	東京日野かしの木LC	15周年

《クラブ名称変更》

下記、11クラブが10月23日付けにて名称変更されました。

【 14R 1Z 】

八王子ライオンズクラブ	→	東京八王子ライオンズクラブ
日野ライオンズクラブ	→	東京日野ライオンズクラブ
八王子中央ライオンズクラブ	→	東京八王子中央ライオンズクラブ
八王子いちょうライオンズクラブ	→	東京八王子いちょうライオンズクラブ
八王子高尾ライオンズクラブ	→	東京八王子高尾ライオンズクラブ
日野かしの木ライオンズクラブ	→	東京日野かしの木ライオンズクラブ
八王子桑都ライオンズクラブ	→	東京桑都ライオンズクラブ

【 14R 2Z 】

青梅ライオンズクラブ	→	東京青梅ライオンズクラブ
秋川ライオンズクラブ	→	東京秋川ライオンズクラブ
羽村ライオンズクラブ	→	東京羽村ライオンズクラブ
瑞穂ライオンズクラブ	→	東京瑞穂ライオンズクラブ

2008-2009年度 ガバナー公式訪問ガバナー協力費入金一覧 【2008/11/6 現在合計額 4,952,000 円】

2008年7月10日現在→202クラブ

R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日	
1	1	東京	32,000	10/29	5	1	東京 江北	11,000	9/29	10	1	東京 渋谷	25,000	10/9	
		東京 丸の内	23,000				東京 葛飾	38,000				東京 原宿	25,000	10/17	
		東京 千代田	21,000				東京 亀有	23,000				東京 恵比寿	14,000	10/3	
		東京 日比谷	14,000				東京 葛飾東	29,000				東京 代々木	24,000	10/10	
		東京 馬場先門	24,000				東京 綾瀬	16,000				東京 渋谷中央	15,000	10/6	
		東京 有楽町	7,000				東京 江戸川	42,000				東京 世田谷	42,000	10/7	
	2	東京 関東	11,000		東京 江戸川南	23,000	2	東京 代田橋		29,000	10/2.3				
		東京 永田町	7,000		東京 江戸川中央	27,000		東京 セントラル		12,000	10/1				
		東京 番町	30,000		東京 江戸川東	34,000		東京 三軒茶屋		23,000	9/25				
		東京 桜田門	23,000		東京 フロンティア	26,000		東京 神宮前		21,000	10/6				
		東京 紀尾井町		東京 白鷗	9,000	東京 スピリット21		12,000	10/1						
		東京 櫻	12,000	東京 城北	24,000	東京 田園調布		16,000	9/25						
	3	東京 中央	26,000	東京 西新井	19,000	3	東京 玉川	24,000	9/25						
		東京 大手町		東京 足立中央	17,000		東京 成城	39,000	10/1						
			東京 葵	47,000	10/29	6	1	東京 浅草	29,000	東京 シティ	27,000	9/25			
			東京 みやこ	13,000				東京 秋葉原	27,000	東京 砧	14,000	9/24			
			東京 日本橋	30,000				東京 蔵前	17,000	東京 自由が丘	16,000	9/24			
	2	1	東京 日本橋	30,000	9/16	2	1	東京 御茶の水	12,000	10/9	11	1	東京 新宿	41,000	10/1
			東京 浜町	31,000				東京 鳥越	24,000				東京 新宿北	12,000	
			東京 柳橋	16,000				三宅島東京	11,000				東京 新都心	37,000	
東京 人形町			8,000	東京 飛翔				26,000	東京 スパル				18,000		
八丈島			32,000	東京 上野					東京 21世紀				29,000		
小笠原			18,000	東京 上野南				22,000	東京 杉並				18,000		
2		東京 銀座	59,000	東京 鶯谷		56,000	2	東京 中野	69,000						
		東京 八重洲	17,000	東京 不忍		19,000		東京 杉並東	22,000						
		東京 数寄屋橋	22,000	東京 上野東				東京 高井戸	27,000						
		東京 尾張町	36,000	東京 スカイ				東京 しいの木	34,000						
3	東京 スカイ		東京 荒川	43,000	7	1	東京 荒川	43,000	10/20	3	東京 新宿東	19,000			
	東京 堀留	22,000	東京 北	41,000			東京 北	41,000	東京 四谷		28,000				
	東京 築地	18,000	東京 赤羽	36,000			東京 赤羽	36,000	東京 早稲田		28,000				
	東京 京橋	16,000	東京 荒川西	36,000			東京 中央南	20,000	東京 新宿御苑		23,000				
	東京 晴海	21,000	東京 中央南	20,000			東京 板橋	24,000	9/26		東京 大江戸	19,000			
3	1	東京 新橋	36,000	9/8	2	東京 板橋西	24,000	9/29	12	1	東京 武蔵野	35,000	9/22		
		東京 芝	50,000			東京 志村	40,000	9/26			東京 調布	25,000	9/22		
		東京 三田	15,000			東京 けやき	29,000	10/8			東京 府中	17,000	9/22		
		東京 浜松町	21,000			東京 レインボー		東京 三鷹			36,000	9/22			
		東京 高輪	22,000			東京 練馬	51,000	9/29			東京 武蔵野けやき	11,000	9/22		
	2	東京 霞ヶ関	38,000		東京 練馬西	21,000	9/24	東京 吉祥寺		38,000	9/22				
		東京 麻布	39,000		東京 石泉	37,000	10/3	2		町田	32,000	9/10			
		東京 虎ノ門	20,000		東京 光が丘	26,000	9/26			稲城	13,000	9/12			
		東京 愛宕山	20,000		東京 ウィル	26,000	9/25			町田グリーン	21,000	9/11			
		東京 王仁	27,000		東京 すずしろ	17,000	10/3			多摩	11,000	9/12			
東京 赤坂	33,000	東京 池袋	16,000	8	1	東京 池袋	16,000		町田クレイン	39,000	9/16				
東京 青山	21,000	東京 駒込	25,000			東京 町田中央	15,000	9/12							
東京 麹町	8,000	東京 豊島	44,000			13	1	立川	83,000	9/24					
東京 六本木	19,000	東京 目白	29,000					東京 横田	20,000	9/19					
東京 神宮	19,000	東京 豊島西	16,000					昭島	11,000	9/19					
4	1	東京 隅田川	6,000					9/19	東京 パシフィック	10,000	東京 小金井	26,000	9/8		
		東京 両国	17,000					9/16	東京 豊新	28,000	国分寺	19,000	9/25		
		東京 本所	8,000					9/19	東京 サンシャイン	17,000	武蔵村山	11,000	9/24		
		東京 墨東	20,000					9/17	東京 文京	16,000	東京 多摩グラッド				
		東京 センチュリー	25,000					9/12	東京 九段	20,000	国立	22,000	9/16		
	2	東京 江東	29,000	9/16	東京 大塚			9,000	2	東京 小平	19,000	9/16			
		東京 江東南	26,000	9/11	東京 飯田橋			15,000		東久留米	24,000	9/19			
		東京 深川	29,000	9/11	東京 巢鴨	19,000	東京 西東京	22,000		9/16					
		東京 城東	26,000	9/25	東京 神楽坂	26,000	清瀬	22,000		9/22					
		東京 桜門	33,000	9/8	東京 セイシン	15,000	東大和	12,000		10/10					
4	3	東京 セントポール	26,000	9/19	東京 フェチャー	22,000	東京 田無	28,000	9/12						
		東京 駿河台	30,000	9/16	9	1	東京 品川	17,000	東京 村山	7,000	10/27				
		東京 白門	34,000	9/16			東京 大森	22,000	東京 東村山中央	16,000	9/18				
		東京 法政	31,000	9/24			東京 蒲田	20,000	14	1	東京 八王子	32,000	9/10.11		
				東京 羽田			22,000	東京 日野			26,000	9/18			
			東京 大井	12,000			東京 八王子中央	35,000			9/18				
			東京 荏原	26,000			東京 八王子いちょう	32,000			9/10				
			東京 ウイング	18,000			東京 八王子高尾	46,000			9/11				
			東京 目黒	18,000			東京 日野かしの木	16,000			9/25				
			東京 芝浦	11,000			東京 八王子陵東	35,000			9/19				
		東京 五反田	28,000	東京 桑都			18,000	9/11							
		東京 G A I A	16,000	2	東京 福生	51,000	9/24								
		東京 ウエスト	31,000		東京 青梅	47,000	9/26								
						東京 秋川	55,000	9/26							
						東京 羽村	48,000	9/11							
						東京 瑞穂	32,000	9/18							

列合計 1,377,000

列合計 1,620,000

列合計 1,955,000

列総計 4,952,000

R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日		
1	1	東京 東京	33,000	10/6	5	1	東京 江北	10,000	9/8	10	1	東京 渋谷				
		東京 丸の内	23,000	9/5			東京 葛飾					東京 原宿				
		東京 千代田	20,000	9/5			東京 亀有	23,000	10/29			東京 恵比寿	14,000	10/10		
		東京 日比谷	17,000	9/11			東京 葛飾東	30,000	9/4			東京 代々木	24,000	10/17		
		東京 馬場先門	24,000	10/20			東京 綾瀬	16,000	9/19			東京 渋谷中央	15,000	9/24		
	東京 有楽町			2		東京 江戸川			東京 世田谷		42,000	10/30				
	2	東京 関東	14,000			10/29	東京 江戸川南				東京 代田橋	29,000	9/11			
		東京 永田町					東京 江戸川中央				東京 セントラル					
		東京 番町					東京 江戸川東	33,000	11/4		東京 三軒茶屋	23,000	9/25			
		東京 桜田門	23,000			9/26	東京 フロンティア				東京 神宮前	21,000	9/24			
東京 紀尾井町		20,000	9/4	3	東京 白鷗	9,000	9/29	東京 スピリット21								
東京 櫻			東京 城北		24,000	9/19	3	東京 田園調布	16,000	9/17						
3	東京 中央	26,000	10/15		東京 西新井	19,000		9/17	東京 玉川	24,000	9/17					
	東京 大手町				東京 足立中央	17,000		9/3	東京 成城	39,000	9/11					
	東京 葵				東京 浅草	29,000		9/17	東京 シティ	27,000	9/17					
東京 みやこ	13,000	9/16	東京 秋葉原	27,000	9/16	東京 砧		14,000	9/19							
2	1	東京 日本橋			6	1	東京 蔵前	17,000	9/16	11	1	東京 自由が丘				
		東京 浜町	31,000	9/24			東京 御茶の水					東京 新宿	35,000	9/4		
		東京 柳橋	16,000	9/30			東京 鳥越	24,000	10/15			東京 新宿北	13,000	11/5		
		東京 人形町					三宅島東京	11,000	9/5			東京 新都心	35,000	9/8		
		八丈島	32,000	9/2			東京 飛翔	26,000	9/24			東京 スパル	18,000	9/25		
	小笠原			2	東京 上野	35,000	10/6	東京 21世紀								
	2	東京 銀座	60,000		10/14	東京 上野南	22,000	9/2	東京 杉並		18,000	9/26				
		東京 八重洲	17,000		9/5	東京 鶯谷	56,000	9/11	東京 中野		69,000	10/30				
		東京 数寄屋橋	22,000		9/17	東京 不忍			東京 杉並東							
		東京 尾張町	36,000		9/17	東京 上野東	21,000	9/10	東京 高井戸							
東京 スカイ				東京 イースト			東京 しいの木	35,000	10/14							
3	3	東京 堀留			7	1	東京 荒川			12	3	東京 剣道				
		東京 築地					東京 北	41,000	10/7			東京 新宿東	19,000	10/31		
		東京 京橋	17,000	9/18			東京 赤羽	34,000	9/22			東京 四谷	28,000	10/10		
		東京 晴海	22,000	9/17			東京 荒川西	36,000	9/17			東京 早稲田	28,000	9/22		
		東京 築地市場	13,000	10/7			東京 中央南	20,000	9/4			東京 新宿御苑	23,000	9/4		
	1	東京 新橋	36,000	10/20		2	東京 板橋				東京 大江戸	30,000	10/27			
		東京 芝	48,000	9/17			東京 板橋西				東京 武蔵野	45,000	9/16			
		東京 三田	16,000	9/3			東京 志村				東京 調布	25,000	9/4			
		東京 浜松町	21,000	11/4			東京 けやき	29,000	9/10		東京 府中	17,000	9/22			
		東京 高輪	22,000	10/20			東京 レインボー				東京 三鷹	40,000	9/25			
4	2	東京 霞ヶ関			3	東京 練馬			東京 武蔵野けやき	10,000	10/7					
		東京 麻布				東京 練馬西	21,000	9/1	東京 吉祥寺	100,000	9/2					
		東京 虎ノ門				東京 石泉			東京 町田	35,000	9/11					
		東京 愛宕山	20,000	11/4		東京 光が丘			稲城							
		東京 王仁	28,000	10/31		東京 ウィル	27,000	9/8	町田グリーン	21,000	9/11					
	3	東京 赤坂	20,000	9/25	8	1	東京 すがしろ			多摩						
		東京 青山	21,000	10/3			東京 池袋	16,000	10/10	町田クレイン						
		東京 麴町	15,000	9/17			東京 駒込	25,000	9/19	東京 町田中央	15,000	10/20				
		東京 六本木	19,000	9/12			東京 豊島	44,000	9/3	立川	83,000	9/24				
		東京 神宮					東京 目白	27,000	9/25	東京 横田						
4	1	東京 隅田川	10,000	9/3	2	東京 豊島西			昭島							
		東京 両国	17,000	9/24		東京 パシフィック	10,000	10/16	東京 小金井	26,000	9/22					
		東京 本所	8,000	10/20		東京 豊新	27,000	10/28	国分寺	19,000	9/30					
		東京 墨東	20,000	10/1		東京 サンシャイン	18,000	9/8	武蔵村山	11,000	10/15					
		東京 センチュリー	25,000	11/4		2	東京 文京			東京 多摩グラッド						
	2	東京 江東	29,000	10/3	東京 九段		20,000	9/24	国立	22,000	9/12					
		東京 江東南	26,000	10/1	東京 大塚		9,000	9/17	2	東京 小平	19,000	10/9				
		東京 深川	29,000	10/16	東京 飯田橋		15,000	10/10	東京 小留米							
		東京 城東	24,000	9/8	東京 巢鴨				東京 西東京	22,000	10/17					
		東京 桜門	33,000	9/8	東京 神楽坂	26,000	10/7	清瀬	22,000	11/4						
4	3	東京 セントポール			9	1	東京 セイシン			13	1	東大和	12,000	10/10		
		東京 駿河台	30,000	9/16			東京 フェーチャー					東京 田無	28,000	9/12		
		東京 白門					14	1	東京 品川					東京 村山		
		東京 法政							東京 品川					東京 東村山中央	17,000	10/14
									東京 大森			22,000	10/22	1	東京 八王子	
				東京 蒲田	20,000	10/31			東京 日野							
				東京 羽田	22,000	10/3			東京 八王子中央	35,000	9/18					
				東京 大井			東京 八王子いちよう									
				東京 荏原	25,000	10/10	東京 八王子高尾	45,000	9/4							
				東京 ウイング			東京 日野かしの木									
			2	東京 目黒	18,000	10/3	東京 八王子陵東	35,000	10/17							
			東京 芝浦			東京 桑都	18,000	9/2								
			東京 五反田	26,000	10/6	2	東京 福生	50,000	9/24							
			東京 G A I A	16,000	9/30	東京 青梅	47,000	10/29								
			東京 ウェスト			東京 秋川	45,000	9/8								
						東京 羽村	49,000	10/10.16								
						東京 瑞穂	32,000	10/17								
列合計			996,000		列合計			1,043,000		列合計			1,584,000			

2008-2009年度 LCIF20ドル献金 入金一覧

【2008/11/6 現在合計額 6,778,050 円】

2008年7月10日現在→202クラブ

R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日	R	Z	クラブ名	金額	入金日
1	1	東京 東京	69,960	10/6	5	1	東京 江北	21,800	9/8	10	1	東京 渋谷		
		東京 丸の内					東京 葛飾					東京 原宿		
		東京 千代田	43,600	9/5			東京 亀有	48,760	10/16			東京 恵比寿	29,680	10/10
		東京 日比谷	37,060	9/11			東京 葛飾東					東京 代々木	52,320	9/26
		東京 馬場先門					東京 綾瀬	34,880	9/19			東京 渋谷中央	16,350	9/24
		東京 有楽町					東京 江戸川					東京 世田谷		
	2	東京 関東				2	東京 江戸川南					東京 代田橋	56,680	9/11
		東京 永田町					東京 江戸川中央	63,220	9/5			東京 セントラル	26,160	9/11
		東京 番町					東京 江戸川東	64,020	11/4			東京 三軒茶屋	46,640	10/3
		東京 桜田門	50,140	9/26			東京 フロンティア					東京 神宮前	45,780	9/24
		東京 紀尾井町	43,600	9/4			東京 白鷗	19,620	9/3			東京 スピリット21	26,160	9/11
		東京 櫻	26,160	9/24			東京 城北	52,320	9/19			東京 田園調布	34,880	9/17
	3	東京 中央	55,120	10/15			東京 西新井	41,420	9/17			東京 玉川	26,160	9/17
		東京 大手町					東京 足立中央	37,060	9/3			東京 成城	85,020	9/12
		東京 葵					東京 浅草	63,220	9/17			東京 シティ	58,860	9/17
		東京 みやこ	28,340	9/16			東京 秋葉原	47,960	9/16			東京 砧	30,520	9/19
		東京 日本橋					東京 蔵前	37,060	9/16			東京 自由が丘		
		東京 浜町					東京 御茶の水					東京 新宿	69,760	9/4
		東京 柳橋					東京 鳥越	50,880	10/15			東京 新宿北		
		東京 人形町					三宅島東京					東京 新都心		
		八丈島					東京 飛翔	56,680	9/24			東京 スバル	39,240	9/25
		小笠原					東京 上野					東京 21世紀		
	2	東京 銀座	127,200	10/14			東京 上野南	47,960	9/2.10			東京 杉並	38,160	10/3
		東京 八重洲	37,060	9/5			東京 鶯谷	122,080	9/11			東京 中野	146,280	10/30
		東京 数寄屋橋	47,960	9/17			東京 不忍					東京 杉並東		
		東京 尾張町	78,480	9/18			東京 上野東	45,780	9/10			東京 高井戸		
		東京 スカイ					東京 イースト	52,320	9/4			東京 しいの木	74,120	9/10
		東京 堀留	47,520	8/25			東京 荒川	42,400	10/7			東京 剣道		
		東京 築地					東京 北	86,920	10/7			東京 新宿東	40,280	10/24
		東京 京橋					東京 赤羽	74,120	9/22			東京 四谷	29,680	10/10
		東京 晴海	47,960	9/17			東京 荒川西					東京 早稲田	61,040	9/22
		東京 築地市場	27,560	10/7			東京 中央南	43,600	9/4			東京 新宿御苑	50,140	9/4
	3	東京 新橋					東京 板橋	50,880	10/10			東京 大江戸		
		東京 芝	104,640	9/17			東京 板橋西					東京 武蔵野	98,100	9/16
		東京 三田	33,920	10/3			東京 志村	87,200	9/26			東京 調布	65,400	9/4
		東京 浜松町					東京 けやき	63,220	9/10			東京 府中	37,060	9/22
		東京 高輪					東京 レインボー					東京 三鷹	84,800	10/3
		東京 霞ヶ関	80,560	10/3			東京 練馬					東京 武蔵野けやき	19,080	10/7
		東京 麻布					東京 練馬西	45,780	9/5			東京 吉祥寺	82,680	10/8
		東京 虎ノ門					東京 石泉					町田	76,300	9/11
		東京 愛宕山					東京 光が丘	56,680	9/5			稲城		
		東京 王仁					東京 ウィル					町田グリーン	45,780	9/11
		東京 赤坂	59,360	10/16			東京 すずしろ					多摩		
		東京 青山	45,780	9/8			東京 池袋	33,920	10/10			町田クレイン	82,680	10/31
		東京 麹町	23,980	9/17			東京 駒込					東京 町田中央	31,800	10/20
		東京 六本木	41,420	9/12			東京 豊島	95,920	9/16			立川	180,940	9/24
		東京 神宮	41,420	9/25			東京 目白	58,860	9/25			東京 横田		
	4	東京 隅田川	21,800	9/3			東京 豊島西	34,880	9/25			昭島		
		東京 両国	37,060	9/24			東京 パシフィック	21,200	10/16			東京 小金井	56,680	9/8
		東京 本所					東京 豊新	59,360	10/24			国分寺	41,420	9/30
		東京 墨東	42,400	10/3			東京 サンシャイン					武蔵村山	23,320	10/15
		東京 センチュリー					東京 文京	16,960	10/10			東京 多摩グラッド		
		東京 江東	61,480	10/3			東京 九段	43,600	9/24			国立		
		東京 江東南	55,120	10/3			東京 大塚	19,620	9/17			東京 小平	40,280	10/9
		東京 深川					東京 飯田橋	31,800	10/10			東久留米		
		東京 城東	52,320	9/8			東京 巢鴨					東京 西東京	46,640	10/17
		東京 桜門	71,940	9/8			東京 神楽坂	56,680	10/7			清瀬		
		東京 セントポール					東京 セイシン					東大和	25,440	10/10
		東京 駿河台	65,400	9/16			東京 フェューチャー					東京 田無	61,040	9/19
		東京 白門					東京 品川	37,060	9/10			東京 村山		
		東京 法政					東京 大森	46,640	10/22			東京 東村山中央		
							東京 蒲田	43,200	10/31			東京 八王子		
							東京 羽田	46,640	10/3			東京 日野	57,240	10/7
							東京 大井					東京 八王子中央	43,600	9/18
							東京 荏原	53,000	10/10			東京 八王子いちょう	61,040	9/25
							東京 ウイング	34,880	9/2			東京 八王子高尾	90,200	10/3
							東京 目黒	38,160	10/3			東京 日野かしの木		
							東京 芝浦					東京 八王子陵東	74,200	10/17
							東京 五反田	55,120	10/6			東京 桑都		
							東京 G A I A					東京 福生	111,180	9/24
							東京 ウェスト					東京 青梅	99,640	10/29
												東京 秋川	98,100	9/8
												東京 羽村		
												東京 瑞穂	67,840	10/17
	列合計		1,606,320			列合計		2,285,340			列合計		2,886,390	
											列総計		6,778,050	

2008～2009年度（第55回）330-A地区 一般会計収支報告書

科 目		承認予算書	7/1～10/31収支	実行率
前年度繰越金		-	67,766,903	
収入の部		57,004,840	24,731,650	43.4%
1	地区費	34,506,240	16,203,840	47.0%
2	地区特別運営費	12,357,600	5,811,600	47.0%
3	国際本部交付金	840,000	120,617	14.4%
4	会議等登録料	8,800,000	2,586,000	29.4%
5	受取利息	1,000	1,377	137.7%
6	雑収入	500,000	8,216	1.6%
支出の部		57,004,840	21,334,742	37.4%
A. ガバナー運営費		7,910,000	4,565,933	57.7%
1	ガバナー費	2,100,000	222,000	10.6%
2	贈呈費	4,810,000	4,298,183	89.4%
3	弔意表敬費	500,000	45,750	9.2%
4	複合等関係費	200,000		0.0%
5	国際協会関係費	100,000		0.0%
6	OSEALForum費	200,000		0.0%
B. 会議等運営費		19,250,000	7,185,501	37.3%
7	キャビネット会議費	10,750,000	3,247,130	30.2%
8	委員会活動費	2,600,000	1,398,064	53.8%
9	PR情報活動費	3,000,000	1,086,940	36.2%
10	ITホームページ関係費	2,400,000	1,453,367	60.6%
11	会計処理調査費	500,000		0.0%
C. 事務局管理費		29,792,000	9,583,308	32.2%
12	事務局員給与	12,000,000	3,768,103	31.4%
13	法定福利費	1,392,000	569,094	40.9%
14	福利厚生費	200,000	66,540	33.3%
15	交通費	700,000	144,590	20.7%
16	通信費	960,000	287,684	30.0%
17	印刷費	3,600,000	699,300	19.4%
18	事務消耗品費	1,300,000	1,010,319	77.7%
19	備品購入費	1,200,000	748,310	62.4%
20	運賃・発送費	1,200,000	670,083	55.8%
21	O A 機器費	1,280,000	407,016	31.8%
22	家賃	4,800,000	800,000	16.7%
23	営繕・清掃費	200,000	50,400	25.2%
24	水道光熱費	700,000	185,579	26.5%
25	雑費	260,000	176,290	67.8%
D. 予備費		52,840	0	0.0%
26	予備費	52,840		0.0%
当期収支差額		0	3,396,908	
差引収支差額			71,163,811	

ガバナー公式訪問ガバナー協力費 特別会計

(1) 貸借対照表

2008年10月31日現在

借 方	金 額	貸 方	金 額
〈流動資産計〉	3,150,700	〈流動負債計〉	1,000
普通預金/みずほ銀行・新宿西口支店	3,150,700	仮受金	1,000
〈固定資産計〉	0	〈固定負債計〉	0
		残 高	3,149,700
合 計	3,150,700	合 計	3,150,700

(2) 収支計算書

自 2008年 7月 1日

至 2008年 10月31日

支出の部	金 額	収入の部	金 額
〈支出計〉	1,938,300	〈収入計〉	5,088,000
会員増強パンフレット印刷費	1,938,300	ガバナー協力費収入	5,088,000
残 高	3,149,700		
合 計	5,088,000	合 計	5,088,000

愛の泉緊急災害援助金 特別会計

(1) 貸借対照表

2008年10月31現在

借 方	金 額	貸 方	金 額
〈流動資産計〉	44,823,824	〈流動負債計〉	0
普通預金/みずほ銀行・中野坂上支店	29,504,250		
短期貸付金 /330-A地区支援会	15,319,574		
〈固定資産計〉	0	〈固定負債計〉	0
		残 高	44,823,824
合 計	44,823,824	合 計	44,823,824

(2) 収支計算書

自 2008年 7月 1日

至 2008年 10月31日

支出の部	金 額	収入の部	金 額
〈支出計〉	700,000	〈収入計〉	45,523,824
岩手・宮城地震義援金 (330MD)	700,000	前期繰越金	45,499,280
		受取利息	24,544
残 高	44,823,824		
合 計	45,523,824	合 計	45,523,824

国際会費納入遅延について

【330-A地区】

払込期限経過日数	30日超	60日超	90日超	120日超	150日超	総計
(単位：\$)	1999.41	1278.94	1272.12	2359.69	34.87	6945.03
クラブ数	25	18	23	24	1	69

2008/10/31国際本部取りまとめによる

納入遅延を防ぐには

- 支払期限は毎月21日です。
- 着金が月をまたぎますと、着金月のライオンズレートが摘要されてしまいます。差額の未納金が発生する原因となります。
- 海外送金には日にちを要します。送金月内に必ず着金となるようにして下さい。

国際協会への未納金について

2007年7月1日以降、国際理事会の方針により、

- ① 会員1人当たりUS\$20 又は
 - ② 1クラブあたりUS\$1,000を上回る
- 滞納残高があるクラブで、その滞納期間が150日を超過しているクラブに対しては、ライオンズクラブのチャーター・権利・特権・義務が90日間を限度として自動的に停止（ステータスクオ）されることになっております。

このステータスクオ処分を受けてから90日以内にグッドスタンディングに戻らない場合、つまり90日以内に滞納金をお支払い頂けない場合には自動的にチャーターが取り消されてしまいます。

2008年8月5日

豊田通商株式会社 殿

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
ガバナー 石井 征二

ライオンズクラブ会員名簿に広告掲載者の
ライオンズクラブ会員宛のライオンズクラブ
紋章、名称等記載の商業広告の送付について

前略 「ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 2007年～2008年度会員名簿」の広告掲載者である貴社に対し、330-A地区を代表する者として、ライオンズクラブ会員宛に貴社が発信された商業広告について、下記のとおり警告し、かつ、自戒を求めるものであります。

記

1. ライオンズクラブの紋章、名称等について

貴社発行のライオンズクラブ会員宛発行の商業広告文には、ライオンズの名称、紋章が使用されています。

ライオンズクラブの紋章、標識は商標登録されており、ライオンズクラブ国際協会によって厳重に管理されているものであります。そして、商標権者である国際協会の許諾なく、これを使用することは、ライオンズクラブ、ライオンズクラブ会員においても、国際協会理事会の方針以外には使用できないものであり、ましてや、ライオンズクラブ以外の法人、個人は使用できないものであります。

したがって、今後の使用禁止を厳重に申し入れるものであります。

2. 会員名簿の商業利用について

会員名簿の作成について、当方は名簿製作を受託した株式会社コム・プロジェクトに対し、本会員名簿に当方の認めた会社の広告を掲載することを除いて、会員名簿を商業的に利用することを承諾していません。

よって、これにつき、留意されたく併せて申し入れます。



2008年8月5日

株式会社生活科学運営 殿

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
ガバナー 石井 征二

ライオンズクラブ会員名簿に広告掲載者の
ライオンズクラブ会員宛のライオンズクラブ
紋章、名称等記載の商業広告の送付について

前略 「ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 2007年～2008年度会員名簿」の広告掲載者である貴社に対し、330-A地区を代表する者として、ライオンズクラブ会員宛に貴社が発信された商業広告について、下記のとおり警告し、かつ、自戒を求めるものであります。

記

1. ライオンズクラブの紋章、名称等について

貴社発行のライオンズクラブ会員宛発行の商業広告文には、ライオンズの名称、紋章が使用されています。

ライオンズクラブの紋章、標識は商標登録されており、ライオンズクラブ国際協会によって厳重に管理されているものであります。そして、商標権者である国際協会の許諾なく、これを使用することは、ライオンズクラブ、ライオンズクラブ会員においても、国際協会理事会の方針以外には使用できないものであり、ましてや、ライオンズクラブ以外の法人、個人は使用できないものであります。

したがって、今後の使用禁止を厳重に申し入れるものであります。

2. 会員名簿の商業利用について

会員名簿の作成について、当方は名簿製作を受託した株式会社コム・プロジェクトに対し、本会員名簿に当方の認めた会社の広告を掲載することを除いて、会員名簿を商業的に利用することを承諾していません。

よって、これにつき、留意されたく併せて申し入れます。



【ライオンズクラブ国際協会 330-A地区 家族会員一覧】

2008年10月末現在

1R-3Z	東京関東ライオンズクラブ	3名
1R-3Z	東京みやこライオンズクラブ	4名
2R-2Z	東京八重洲ライオンズクラブ	2名
2R-3Z	東京堀留ライオンズクラブ	10名
6R-1Z	東京御茶ノ水ライオンズクラブ	2名
9R-2Z	東京GAIAライオンズクラブ	2名
10R-3Z	東京玉川ライオンズクラブ	1名
11R-1Z	東京新宿ライオンズクラブ	9名
11R-3Z	東京大江戸ライオンズクラブ	1名
12R-1Z	東京武蔵野けやきライオンズクラブ	5名
13R-2Z	清瀬ライオンズクラブ	1名
13R-2Z	東京村山ライオンズクラブ	2名

計	42名
---	-----

(本人を除く家族会員の数)

2008-2009年度上半期諸会費請求について、次のとおり回答します。

(1) 請求書発行・発送事務の委託 (1または2のいずれかに○印をつけてください。)

1. 会費請求書発行および発送は当地区キャビネットが直接行う。

2. 従来どおり、日本ライオンズ連絡事務所へ会費請求書代理発行と発送を委託する。

2.の場合のみ(2)の質問にご回答ください。

(2) 会費割引(優待)の有無

1. 割引制度はなし。通常会費は下記(4)のとおり。

2. 通常会費(4)とは別に、家族会員等への割引(優待)制度あり。

2.の場合のみ(3)の質問にご回答ください。

(3) 割引(優待)クラブへの通常会費請求書発行・発送

1. 割引(優待)クラブを含めた全クラブへ通常会費請求書を一括発送すること。(4)のとおり。

2. 割引(優待)クラブ宛通常会費請求書のみ、当複合地区ガバナー協議会事務局へ戻す(他は発送)。

2.の場合は、7月25日までに、請求書を戻すクラブリストを日本ライオンズ連絡事務所へ提出してください。

(4) 2008-2009年度上半期諸会費請求項目・(通常会費)金額および納入先

請求項目	上半期請求金額[前納分通常会費]	備考
B	地区費 2,880 円(1ヵ月 480 円×6)	家族会員(地区費 1/2) *
	地区大会費 600 円(1ヵ月 100 円×6)	
	地区特別運営費 1,200 円(1ヵ月 200 円×6)	家族会員(地区特別運営費 1/2) *
	地区特別大会費 300 円(1ヵ月 50 円×6)	
C	請求項目(12文字以内に省略)	1名当たりの請求金額
	地区クラブ費	12,000 円
		円
		円
		円
		左記請求金額は
		<input type="checkbox"/> 半期分 <input type="checkbox"/> 一年分一括
		<input type="checkbox"/> 半期分 <input type="checkbox"/> 一年分一括
		<input type="checkbox"/> 半期分 <input type="checkbox"/> 一年分一括
* なお、上記Bの備考欄= 家族会員については2人目以降5人目まで家族会員の会員負担地区会費及び地区特別運営費を2分の1と軽減する		

※Cは会費と一緒に請求する特別負担金。

The International Association of Lions Clubs

(Lions Clubs International®)

300 W 22nd Street, Oak Brook, Illinois 60523-8842, USA (630) 571-5466



Dear Council Chairpersons and District Governors,

International President Al Brandel requests your assistance in promoting the **31st Annual Lions Day with the United Nations (UN)** event to be held Friday, March 13, 2009 at UN Headquarters in New York.

Highlights of the daylong program include presentations from President Brandel, UN speakers, and the unveiling of the 2008-09 Lions International Peace Poster winner. A lunch with UN ambassadors is available. Seating is limited to the first 200 reservations.

Please note that in mid 2009, UN Headquarters will begin extensive renovations. The 31st Annual Lions Day with the UN provides an opportunity to view the historic UN building.

For your convenience, a registration form is enclosed. Please duplicate the form for other Lions, spouses, and guests or download the form from the Lions Web site http://www.lionsclubs.org/EN/content/programs_int_ldun2.shtml. Then, mail the form with payment (in U.S. dollars by check, draft, or money order drawn on a U.S. bank and payable to Lions Clubs International) before February 6, 2009 to:

Lions Clubs International
Lions Day with the United Nations
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842, USA

UN security requires a separate registration form for all attendees. The fee for the day program and lunch is US\$110 per person. The fee for the day program without lunch is US\$60 per person. There are reduced fees for Leos and students, ages five to 18.

If you have any questions, please call Lions Clubs International at 630-571-5466, extension 316.

Yours in Lionism,

Joseph L. Wroblewski
Past International President and UN Representative

Enclosure

ご質問いただいた英語レターについてご説明申し上げます。

この文書は、ロブレスキー元国際会長から来年3月13日の国連ライオンズデーへの参加促進を協議会議長および地区ガバナーにお願いする内容のもので、プログラム開発課からお送りしたものです。概要は以下のとおりです。

前略 2009年3月13日(金)、ニューヨークの国連本部で第31回国連ライオンズ・デーが開催されます。この行事の推進にご協力くださいますよう、アル・ブランデル国際会長より皆さんにお願い申し上げます。

終日に渡るプログラムのハイライトは、ブランデル会長と国連のスピーカーによる演説、2008-09年度ライオンズ国際平和ポスター・コンテストの授賞式、国連大使との昼食会などです。

国連本部では、2009年の半ばに大規模な改築に着手する予定です。第31回

国連ライオンズ・デーは、由緒ある国連ビルを目にする貴重な機会となるでしょう。

ぜひ、この行事に関心がありそうな他の会員に、同封の登録用紙をお配りください。追加の用紙はライオンズのウェブサイト、

http://www.lionsclubs.org/JA/content/programs_int_ldun2.shtml からダウンロード出来ます。参加を希望する会員には、登録用紙に参加費(支払先をLCIとするUSドル建てアメリカ銀行宛振出小切手、為替手形、または郵便為替による)を添えて、2009年2月6日までに郵送するようお願いください。国連のセキュリティの要請により、すべての参加者に個別の登録用紙が必要です。

ご質問はライオンズクラブ国際協会、630-571-5466 内線 316 までお問い合わせください。

担当課によりますと、理由をはっきりといたしません、このご案内は例年英文のみでさしあげているとのこと。申込書等も英語のみとなります。大変申し訳ございませんが、地区ガバナーに上記内容をご説明くださいますようお願いいたします。

佐子・マーズ

(2008-2009 年度)

第 2 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 8 月 5 日(火) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: パレスビルディング 3 階 3-A 会議室(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰 雄
331 複合地区協議会副議長 松原 信 一 (代理)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸 一
333 複合地区協議会議長 福永 敬
334 複合地区協議会議長 矢口 武 克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会議長 小田 邦 雄 (世話人)
337 複合地区協議会議長 百田 勝 彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆 一

[第 1 部のみ出席]

複合地区国際大会委員長連絡会議世話人 神田 信 男

[第 2 部のみ出席]

GMT リーダー(東) 後藤 忍 (331-C 前地区ガバナー)
GMT リーダー(西) 高田 順 一 (MD334 元協議会議長)

[第 3 部のみ出席]

国際第 2 副会長候補者選挙管理委員長 菅原 雅 雄
2007-2008 年度議長連絡会議副世話人 加計 邦 夫
2008-2009 年度日本ライオンズ連絡事務所管理委員会
委員長 竹本 實 生
副委員長 杉山 正 夫

議事に先立ち、小田世話人より齊藤實 MD331 議長の代理として、松原信一副議長の出席が報告された。栢森新治国際理事および杉本忠夫国際理事は、オークブルックの国際本部でのオリエンテーション出席のため、本日の会議を欠席された。

◎ 議 事:

【第 1 部】

1. 第 47 回 OSEAL フォーラム(香港)組織委員会の挨拶と PR

12 月 4 日～7 日に行われる OSEAL フォーラム PR のため来日された香港組織委員会および政府関係者からの挨拶あり。

ジュディ・シン(Ms. Judy Sin)フォーラム委員長代行

ロサーナ・イップ(Ms. Rosana Ip)フォーラム事務局長

ティナ・チェン(Ms. Tina Cheng)香港観光局コンベンション&展示課長

アルバート・タン(Mr. Albert Tang)香港特別行政区政府・駐東京経済貿易部代表

加納國雄 香港政府観光局日本・韓国地区局長

河原 静 香港政府観光局・東日本マネージャー

ジュディ・シン(フォーラム委員長代行)から、パワーポイントを使って、本部ホテルのリーガル・エアポートやフォーラム主会場のアジア・ワールド・エキスポ、ゴルフ・トーナメント、開会式およびセミナーなどについて詳細な説明あり。フォーラム・セミナーには、ブランデル国際会長が『21 世紀のライオニズム-実績と展望』のテーマで基調講演される。

説明の後、質疑応答あり。当議長連絡会議としては、①日本語のパンフレット用意、②開会式会場に日本用団体席の割当と日本語による案内版や誘導を要望した。香港フォーラム組織委員会としては、①日本から約 3,000 名の参加を希望していること、②日本語パンフレットおよび開会式の日本用団体席を手配するとの回答あり。第 1 部終了後、出席者全員で記念撮影をした。

【第 2 部】

2. アルバート F.ブランデル国際会長公式訪問

現時点での来日日程を確認した。公式訪問ホストの MD331 および MD335 より準備状況が報告された。

9 月 9 日(火曜日)

会長と議長・地区ガバナー会議 15:00-16:00

登録受付 15:30-16:20

公式訪問 16:30-17:30

歓迎晚餐会 18:00-20:00

会 場： 札幌パークホテル 3 階 パークホール

札幌市中央区南 10 条 3 丁目 電話 011-511-3131

出席要請人員： 400 名

(内訳 MD330 50 名、MD332 50 名、MD333 50 名、MD331 250 名)

登録料： 1 名あたり 15,000 円(8/20 までに MD331 へ申し込む)

服 装： ダークスーツ着用

協力金： 1MD あたり 30 万円および 331 の 3 準地区各 5 万円

9 月 11 日(木曜日)

公式訪問 11:30-12:30

歓迎午餐会 13:00-15:00

会 場： 京都ホテルオークラ 4 回 暁雲の間

京都市中京区河原御池 電話 075-277-5111

※2008 年 8 月 18 日現在の情報によると、ブランデル国際会長の都合により出発が早まったため、9 月 11 日(木)京都の公式訪問は 4 議長了承の上、延期された。9 月 9 日(火)札幌の公式訪問は予定どおりとし、ブランデル会長は 9 月 10 日または 11 日にニューヨークへ向けて出発される。

3. GMT(グローバル会員増強チーム)について

(1) 東リーダーの後藤忍前地区ガバナーと西リーダーの高田順一元議長からそれぞれ挨拶あり。ライオン誌日本語版 9 月号記事原稿と GMT に関するよくある質問(2 ページ)が配られ、3 年の任期(2008 年 7 月～2011 年 6 月まで)や国際チーム構成および複合地区や地区の MERL チームならびに地区ガバナーとの連携についての説明あり。

(2) 各議長から、2 名のリーダーに GMT 活動の具体的な内容を質問した。世界の会員数動向は、男性会員の減少に対して女性会員の増加が統計上示されているので、女性ならびに家族会員の増強を図ることが提案された。

4. 2008-2009 年度国際アワード

2008 年 7 月付けブランデル国際会長書簡のコピーが配布された。※会長賞およびリーダーシップ・アワードの受賞者はまず地区ガバナーが選定した後に、国際理事が推薦を行うとともに推薦書を提出するとの規定があり、所定の推薦書式が添付されている。

【第 3 部】

5. (8/1)国際理事候補者選挙管理委員会からの報告

8 月 1 日に行われた第 1 回国際理事候補者選挙管理委員会会議要録ならびに同委員会委員署名が付された推薦書簡が提出され、MD337^{ふろうやすまさ}不老安正元協議会議長を全日本の推薦する 2009-2011 年度国際理事候補者とすることを確認した。了承。

6. (8/1)国際第 2 副会長候補者選挙管理委員会からの報告

菅原雅雄国際第 2 副会長候補者選挙管理委員長から、8 月 1 日に行われた同委員会第 1 回会議要録が配付され、説明あり。MD335 八畷議長提出の福井正憲元国際理事への推薦要望に対して、書面にて 8 名の議長全員から表記会議開催が了承されていることが報告された。さらに、8 つの複合地区年次大会における福井候補者への推薦決議が可決・決定あるいは承認されていることを確認し、推薦手続規則が定めている投票人による推薦投票を省略したことが報告された。各議長に意見を聴いたところ、会議要録を一部修正するよう提案がなされたので、菅原委員長から即座に修正する旨の回答あり。当議長連絡会議としても、福井正憲元国際理事を全日本の推薦する 2009-2010 年度第 2 副会長候補者とすることを了承する。

7. 共通議案の検討

(1) 第 1 回会議にて検討された項目を確認した。前年度議長連絡会議申し送り事項の明細が不明瞭であったため、前年度議長連絡会議世話人に当会議での説明を要請したところ、所用のため会議を欠席された古郡保郎・前年度世話人からの回答が書面で提出され、コピーが配付された(引継ぎ事項 2 ページ)。世話人に代わって、加計邦夫・前年度議長連絡会議副世話人が出席し、回答書の補足説明を行った。

(2) 引継ぎ事項のうち、7)項「(仮)改革委員会」設置に関する各 MD 承認の件」に

については、MD337を除くほとんどのMDが昨年度のガバナー協議会で決議を取っていなかったことが分かった。そこで、次回会議までに各MDに持ち帰り、各地区ガバナーの意見を集約することにした。

また、委員会名称および構成について各議長から意見が出された。今年度議長会から前年度あるいは直近の議長会に対して問題点を諮問し、今年度中に答申してもらおう形式や、委員の任期は原則1年が提案された。これらの意見を各MDに持ち帰り、協議の上で方向付けすることにした。

(2) 連絡事務所関係の移転問題および名義人に関しては、議長連絡会議の正副世話人と連絡事務所管理委員会の正副委員長との間で検討し、その結果を議長連絡会議に報告してもらうことにする。了承。

(3) MD330 大熊議長から7月24日付け書面にて、①連絡事務所会計報告のMD330年次大会不承認、②連絡事務所預金通帳名義、③連絡事務所預金通帳の印鑑管理および保証人、④議長連絡会議を各MD持ち回り開催実施案(議事録は担当MD作成)、⑤世界レベル委員会・全日本レベル委員会のプロトコルの5議案が提出された。

上記①については追加資料をMD330へ提出する。②および③は前述(2)項のとおりとする。④は今期中に実施の方向で進める。⑤プロトコルは国際理事会で決定されたものに準拠することと、全日本共通の委員会委員の席順は統一されたものではないので各MDの判断によることを確認した。

(4) MD332阿部議長より、岩手・宮城内陸地震義援金の中間報告あり。8月5日現在5,840,543円が入金されている。今夏青森と秋田で続いて地震が発生し被害を生じたが、別途義援金口座を設けることはせずに、青森の地震被害には岩手・宮城地震義援金の一部を充当し、秋田の地震被害にはMD332緊急援助金から支出する予定である旨、MD332阿部議長から報告あり。

8. 各連絡会議・委員会報告

(1) 7月28日(月)に行われた第1回複合地区国際大会委員長連絡会議要録本文と7月29日(火)に行われたライオン誌日本語版委員会第1回会議報告書コピーが配付された。

(2) 8月4日(月)に行われた第1回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議については、^{たけもとみつお}竹本實生委員長および杉山正夫副委員長から報告あり。2008-2009年度暫定収支予算書コピーが配付され、各議長から感想や意見が述べられた。連絡会議プール旅費を支出科目に、各複合地区の旅費負担額を収入に計上する案が議長から提案され、同管理委員会で暫定収支予算書を再度検討するものとした。

9. その他

国際協会日本事務所(クラブ用品扱い)の事務所長が2008年7月交代した。新任の渡辺 誠わたなべ まこと事務所長から挨拶あり。日本事務所業務のうち、紋章やマークの管理、クラブ用品開発や紹介、国際本部および LCIF への資金送金などの説明あり。

10. 次回(第3回)会議

2008年9月5日(金) 13:30-16:30、パレスビルディング 3階 3-E 会議室で行う。

以上

(2008-2009 年度)

第 3 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 9 月 5 日(金) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: パレスビルディング 3 階 3-C 会議室(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰 雄
331 複合地区協議会議長 齊藤 實 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸 一
333 複合地区協議会議長 福永 敬
334 複合地区協議会議長 矢口 武 克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会副議長 山地 章 靖 (代理)
337 複合地区協議会議長 百田 勝 彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆 一
国際理事(2007-2009) 栢 森 新 治
国際理事(2008-2010) 杉 本 忠 夫

議事に先立ち、齊藤實副世話人より挨拶あり。小田邦雄世話人が療養中のため欠席され、代理として山地章靖 MD336 副議長の出席が報告され、山地副議長の挨拶あり。また、各国際理事から挨拶があり、GMT(グローバル会員増強チーム)および 9 月 9 日のブランデル国際会長公式訪問について協力依頼あり。

◎ 議 事:

1. 前回議事要録の確認と議事録署名人による署名

第 1 回会議(7 月 8 日)および第 2 回会議(8 月 5)の会議要録が配られ、記載内容を確認した後、MD330 大熊議長および MD332 阿部議長が各要録に署名を付した。

2. 本日の議案確認(緊急議案の有無)

齊藤副世話人が、用意されている本日の議案および緊急提出議案の有無を各議長に確認したところ、MD332 阿部議長および MD333 福永議長から提案がなされ、その他の議案として会議後半に行うことにした。また、議案 4 についても会議後半にずらし、討議する。了承。

3. アルバート F.ブランデル国際会長公式訪問最新日程

(1) 最新日程は別紙のとおり。MD331 齊藤議長から、425 名の出席が予定されていることや北海道県知事、札幌市長、警察本部長への表敬訪問、国際会長と議長および地区ガバナーのミーティングなどの詳細な報告あり。

(2) 延期された W(西日本)の公式訪問については、ISAAME(中東)フォーラム後の 12 月訪問を国際会長から打診されているとの報告あり。国際理事のお話では、11/30 ケニア出発、12/1 関西空港着、12/2 公式訪問、12/3 離日の暫定日程が提案されている。※12/4~12/7 香港フォーラムの直前。

4. 国際第2副会長候補者キャンペーンについて(MD335)

MD335 八嶋議長から、9月1日付け議長書簡「国際副会長 L 福井候補推進の件」が事前に配付されていたが、本書簡は取り下げるとの発言があった。

各議長が一人ずつ意見を述べ、国際理事に執行役員会の判断内容や現況について質問し、忌憚のない実質的な意見交換を行った。執行役員会は CSF II の成功など日本ライオンズを高く評価しており、将来日本から国際会長を出すことを強く希望していると国際理事から説明あり。議長の意見はまともならず、齊藤副世話人が、これからの推進活動については福井候補者の真意および事実の精査が必要であるので、小田世話人と時間をかけて相談するとの発言をもって、議案が閉められた。

5. MD330 からの提出案件について

MD330 大熊議長から、①連絡事務所会計報告の MD330 年次大会未承認、②連絡事務所費、③第2副地区ガバナー設置猶予の各案件について説明あり。

各議長が意見や感想を述べ合い、①の MD 年次大会における承認のあり方や②の連絡事務所費については、検討課題として諮問委員会に諮ることが提案された。なお、①の会計報告書類一式および説明要請に関しては、9月12日の日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議にその処理を一任する。

また、③の第2副地区ガバナー職は、6月のバンコク国際大会の会則改正により設置が規定されたため、全日本レベルで検討できる問題ではないとの国際理事から指摘あり。了承。

6. (仮称)ライオンズ改革委員会設置の確認

各議長から、MD ガバナー協議会において標記委員会設置について報告あり。330から337までの全 MD が委員会設置を承認していることを口頭で確認した。しかし、委員会名称については、「議長連絡会議の諮問機関であることから『諮問委員会』が妥当である。」との意見あり。委員会構成や進行などについて、次のとおり提案あり。

- 名称： (議長連絡会議) 諮問委員会
- 構成： 各 MD から1名の委員で構成する。
- 旅費： 委員の所属 MD が負担する。
- 課題： 第4回議長連絡会議前までに各議長は委員名を報告し、検討課題を列挙する。各議長から提出されたものの中から、議長連絡会議自体が絞った課題を諮問委員会へ送り、諮問委員会からの答申を受ける形をとる。

7. 各連絡会議・委員会報告

- (1) 第1回複合地区 IT 委員長連絡会議(8月25日)
- (2) 第2回ライオン誌日本語版委員会会議(9月1日)
- (3) 第1回複合地区ライオンズクエスト委員長連絡会議(8月26日)
- (4) 第2回複合地区国際大会委員長連絡会議(9月1日)

上記会議要録または報告書のコピーが配付された。IT に関しては、担当の福永議長から報告あり。議長世話人の挨拶ムービー作成・収録や規約改正、HP サーバー更新などの補足説明あり。ライオン誌日本語版委員会に出席された杉本国際理事から印刷費用(紙代)値上げなどの補足説明あり。ライオンズクエストに関しては、会議に出席された八嶋議長から説明がなされた。また、12 月の香港フォーラムの最新日程が配られた。※各議長宛に香港フォーラム組織委員会から、12 月 4 日の第 2 回ステアリング委員会会議の案内や祝辞依頼が届いていることを確認し、会議出欠および祝辞・写真のとりまとめを連絡事務所が行うものとする。

8. その他

(1) MD332 阿部議長より、岩手・宮城内陸地震義援金口座へ 9 月 4 日現在 18,784,580 円が入金されたことや MD332、332-B および 332-C 地区の収支状況が報告され、協力に対する謝意が述べられた。

(2) MD333 福永議長からは、12 月 11 日(木)に予定されている LCIF セミナーの準備状況が報告された。E(東日本)セミナーの会場はヒルトン東京ベイ・ホテル(舞浜)、400 名(MD330-150 名、MD331-50 名、MD332-50 名、MD333-150 名)の出席を要請し、登録料は一人 15,000 円、MD 協力金各 30 万円とする提案があった。

(3) 竹本實生・日本ライオンズ連絡事務所管理委員長より、8 月 25 日に小田邦雄議長連絡会議世話人および秋庭一富渉外担当管理委員と 7 件の物件下見を行い、候補物件を絞って交渉中であることが、書面で報告された。

9. 次回(第 4 回)会議

2008 年 10 月 7 日(火) 13:30-16:30、日本ライオンズ連絡事務所で行う。

以上

(2008-2009 年度)

第 4 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 10 月 7 日(火) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰雄
331 複合地区協議会副議長 松原 信一 (代理)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸一
333 複合地区協議会議長 福永 敬
334 複合地区協議会議長 矢口 武克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会議長 小田 邦雄 (世話人)
337 複合地区協議会議長 百田 勝彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆一
国際理事(2007-2009) 栢 森 新治
国際理事(2008-2010) 杉本 忠夫
- [議事 7 のみ同席]
- 日本ライオンズ連絡事務所管理委員会
委員長 竹本 實生

議事に先立ち、齊藤副世話人は療養中であるため、松原副議長が代理出席されることが小田世話人より報告された。また、パレスホテル建替えのため連絡事務所を移転する問題について、最初に議事 7. を討議し、パレスホテルはライオンズクラブ発祥地としての記念碑もあるため、建替え後にはパレスホテルに戻ることを要望する旨、小田世話人の発言あり。了承。

◎ 議 事:

1. 前回議事要録の確認と議事録署名人による署名

第 3 回会議(9 月 5 日)要録が配られ、記載内容を確認してから、MD333 福永議長が要録に署名を付した。

2. 本日の議案確認(緊急議案の有無)

小田世話人から、用意されている案件に従って議事進行を進めることを各議長に確認した。緊急議案の提出はなし。

続いて各国際理事から挨拶があり、世界の女性会員加入や女性地区ガバナー就任などにより会員年齢構成が変化しつつあること、LCIFでは4年任期のMDコーディネーター職を設置して年間献金額 3 千万ドルを目標に活動を開始するにあたり、10 月ハワイ理事会で詳細が決定される予定であること、9 月のブランデル国際会長公式訪問でのセミナーなどについて説明がなされた。

3. アルバート F.ブランデル国際会長公式訪問(西)の日程について

延期された(西)公式訪問日程をMD334~337 の 4 議長で話し合い、2009 年 1 月

または 2 月を目処に国際会長の都合を尋ねることにしたとの報告あり。※MD331 松原副議長から、9 月 9 日に行われたブランデル国際会長公式訪問(東)の決算書がMD330、332、333 の 3 議長に配られた(登録 427 名)。

4. LCIFセミナー日程(案)

アマラスリヤLCIF理事長夫妻は 2008 年 12 月 8 日(月)来日され、12 月 12 日(金)に離日される予定である。セミナー日時・会場は次のとおり。

12 月 9 日(火) 12:00-15:00 岡山口イダルホテル(MD334~337)

12 月 11 日(木) 時間未定 ヒルトン東京ベイ・ホテル(MD330~333)

5. (議長連絡会議)諮問委員会設置について

(1) 各議長から報告された諮問委員の名簿が配られた。

(2) 各議長から提出された検討事項のコピーが配付され、諮問委員会へ下ろす案件を話し合った。検討事項の追加があれば、加えることを申し合わせたところ、MD 330 大熊議長から、①連絡事務所通帳名義人、②連絡事務所予算書の 2 点について再確認あり。

6. 国際第 2 副会長候補者について

前回会議に引き続き、国際第 2 副会長候補者キャンペーンについて審議した。9 月公式訪問の直前に行われたブランデル国際会長とE(東日本)の議長および地区ガバナー懇談会での話し合いについて、意見交換した。福井候補者の真意を書面で議長連絡会議へ出してもらい、議長連絡会議としてのこれからの対応を検討する。必要があれば臨時会議を行うものとする。

7. 日本ライオンズ連絡事務所移転について

(1) 日本ライオンズ連絡事務所管理委員会の竹本實生委員長より、移転先物件(日章興産ビル)の説明と契約交渉の報告あり。小田議長世話人も竹本委員長と一緒に下見を済ませてあり、交通の便がよいことや予算などを比較して管理委員会一致で同ビルに決定した。家賃、共益費を含めた借室料やビル外観、東銀座駅上で歌舞伎座に隣接していることなど詳細な報告がなされた。※ビル・オーナーの日章興産株式会社は、出光興産株式会社に関連して設立されている。

- 物件: 日章興産ビル 5 階(36.24 坪)※三菱地所リアルエステートサービス㈱紹介
- 所在地: 東京都中央区銀座 4 丁目 12 番 9 号
- 最寄駅: ①東京メトロ日比谷線「東銀座」駅下車徒歩 1 分
②都営浅草線「東銀座」駅(京浜急行線直結)下車徒歩 1 分
③東京メトロ銀座線「銀座」駅下車徒歩 5 分
 - ・ 羽田空港から京浜急行線(京急)利用で直通 30 分
 - ・ JR東京駅からタクシー利用 10 分
- 入居時期: 2008 年 11 月末~12 月初旬(予定)

- 契約名義人： 竹本實生・日本ライオンズ連絡事務所管理委員会委員長
- 連帯保証人： 小田邦雄・複合地区ガバナー協議会議長連絡会議世話人

(2) 小田世話人が9月下旬、各議長に日章興産ビルへの移転について意見を聴いたところ、会議前までに7議長が了解していた。なお、ビル入居の際は敷金のみを差し入れし、礼金の必要はないことを確認した。

(3) MD330 大熊議長から、建替え後のパレスホテル再入居の可能性について質問が出されたので、竹本管理委員長に調べてもらうことにする。

(4) MD332 阿部議長から、将来はライオン誌日本語版事務所と一緒に部屋を借りることを考えるよう提案あり。他の議長も賛同されたので、次期へこの提案を申し送るものとする。

8. 確認事項

(1) 第2副地区ガバナーに関する情報およびガイドライン(国際協会ホームページ掲載)コピーが配付された。第2副地区ガバナーの空席補充の資格要件について質問あり。国際理事から、第1および第2副地区ガバナー空席補充の際の資格が緩和されている背景の説明あり。

(2) LCIリーダーシップ部主催のセミナー日程(香港フォーラム直前)：

- ①MERL委員長セミナー 12月1日(月)ー4日(木)会場未定
- ②講師育成研究会 12月1日(月)ー4日(木)会場未定

9. 各連絡会議・委員会報告

- (1) 第2回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議(9月12日)
- (2) 第3回ライオン誌日本語版委員会会議(10月3日)

上記会議要録または報告書のコピーが配付された。

10. その他

MD337 百田議長から、香港フォーラムにおいてジャパン・レセプション(国際理事候補者披露のため)開催の挨拶あり。招待状の見本が提示され、各地区には招待状を5枚ずつ配付したいとの提案あり。了承。

11. 次回(第5回)会議

2008年11月6日(木) 14:00-17:00、日本ライオンズ連絡事務所で行う。

以上

(2008-2009 年度)

第 5 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 11 月 6 日(木) 14:00-17:00
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 大熊 泰雄
331 複合地区協議会議長 齊藤 實 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 阿部 幸一
333 複合地区協議会副議長 清水 英徳
334 複合地区協議会議長 矢口 武克
335 複合地区協議会議長 八 嶋 隆
336 複合地区協議会議長 小田 邦雄 (世話人)
337 複合地区協議会議長 百田 勝彦
- 国際理事(2007-2009) 後藤 隆一
国際理事(2007-2009) 栢 森 新 治

議事に先立ち、10 月 24 日急逝された MD333 福永議長のご冥福を祈り、黙祷を捧げた。本日の会議は第 1 部と第 2 部に分けて行う旨、小田議長世話人から説明あり。了承。

◎ 議 事:

1. 前回議事要録の確認と議事録署名人による署名

第 4 回会議(10 月 7 日)要録が配られ、記載内容を確認してから、MD334 矢口議長が要録に署名を付した。

2. 本日の議案確認(緊急議案の有無)

(1) 小田世話人から、MD337 百田議長の緊急議案が発表され、続いて百田議長から①複合地区会則第 5 条(議長選出)、②GMTリーダーおよび LCIF 資金開発コーディネーターの人事についての提案説明あり。各出席者に意見を求め、①については各 MD で議長選出の会則を定めることができること、②国際会長または LCIF 理事長が直接任命していることを確認した。しかしながら、②の人事は、議長や地区ガバナー不在で決められたために、現場の協力体制作りが難しいことが指摘された。

(2) 各国際理事から挨拶とハワイ国際理事会会議の概要が報告された。

- ✓ MD337 提出の地区分割案(337-D 地区が 337-D および 337-E 地区へ)承認
- ✓ 新ライオンズ国(マーシャル諸島、サン・マルタン島、サン・バルテルミー島)承認
- ✓ 2009-2010 年度第 1 および第 2 副地区ガバナー選出の選挙手順
- ✓ ヴィルフス第 1 副会長の 2009-2010 国際会長テーマ(案)
- ✓ 2009 年 5 月ライオン誌編集者会議開催(於:シカゴ)
- ✓ 2009-2010 国際第 2 副会長候補者の推薦については、Wing-Kun Tam 元国際理事(香港)を、国際理事会は全会一致で推薦する。
- ✓ ハワイ理事会において、公認プロトコールの改訂はなかった。

3. アルバート F.ブランデル国際会長公式訪問(西)の日程について

西の公式訪問をホストされるMD334 矢口議長から、日程案の説明あり。

2009年2月22日(日)

- ◆ 懇談会 15:30～16:30
- ◆ 公式訪問 17:00～18:00
- ◆ 歓迎晩餐会 18:15～19:30

場 所: ウェスティンナゴヤキャッスル・ホテル

出席要請人員: MD335 100名、MD336 50名、MD337 50名、MD334 360名
(合計560名)

協力金: 各MD30万円

登録料: 一人1万5千円

服 装: ダークスーツ(平服)

上記のとおり確認し、西の関係MD・地区へ案内を発送することを了承する。

4. LCIFセミナー日程(案)

次の日程が組まれていることを確認した。

12月 8日(月) アマラスリヤLCIF理事長夫妻到着
(ソウル/仁川発-岡山空港)KE747

12月 9日(火) LCIFセミナー(MD334～337) 於:岡山ロイヤルホテル

12月10日(水) 岡山発-羽田空港着 千葉へ移動

12月11日(木) LCIFセミナー(MD330～333) 於:ヒルトン東京ベイ・ホテル

12月12日(金) アマラスリヤ夫妻離日(羽田発-ソウル/金浦空港)KE2708

5. OSEALフォーラム関係(2008年12月4日-12月7日於:香港)

(1) 香港フォーラム組織委員会から送られてきた最新スケジュールを確認した。

(2) 国際会長歓迎晩餐会(12月6日(土)20:00-22:00、於:アジアワールドエキスポ)登録料一人100米ドルの一括申込み状況が報告された。各MDからの申込人数に基づき、日本ライオンズ連絡事務所が登録料を立て替えて米ドルを香港に送金し、送金費用の実費を各MDへ請求する。※11月7日、日本一括登録147名の登録料(14,700米ドル)を香港フォーラム組織委員会へ送金済み。

6. 各連絡会議・委員会報告

(1) 第1回複合地区会則委員長連絡会議(10月16日)

(2) 第3回複合地区国際大会委員長連絡会議(10月21日)

(3) 第3回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議(10月30日)

上記(1)～(3)会議要録コピーが配付され、内容を確認し意見交換を行った。

日本ライオンズ連絡事務所管理委員会関係については、次のとおり確認した。

- ① 連絡事務所通帳名義人は2004年2月3日に議長8名全員が了承し継続している「日本ライオンズ連絡事務所 事務所長 濱田智子」のとおりとし、毎年度変更しない。連絡事務所通帳・印鑑は貸金庫を借り、連絡事務所管理委員会委員長が管理する。小口現金出し入れ専用の口座を別途開設して、その通帳・印鑑の管理は事務所に委託する。
- ② 連絡事務所収支予算書第3次試案を基に敷金差し入れや移転関連費用を確認した。各種会議旅費の科目を新たに計上する件は、当議長連絡会議の意見として掲載を再要請することにし、再度連絡事務所管理委員会へ申し送る。
- ③ MD330年次大会での連絡事務所会計報告未承認に関して、10月17日にMD330日本ライオンズ連絡事務所検討委員会が会計書類一式を確認し、旅費計算の説明も済んでいる。本件に関してはMD330の1委員会の問題であると当議長連絡会議も指摘し、MD330内で処理するよう申し送る。
- ④ MD330大熊議長が質問された、パレスホテル建替え後に連絡事務所再入居の可能性の件は、竹本實生管理委員長からパレスホテル役員に確認・調整中である。

上記のとおり了承する。MD330関係については、大熊議長から関係者に議長連絡会議結果を伝える。

(4) (議長連絡会議)諮問委員会(11月4日)に出席した小田世話人から、第1回会議の様子が口頭で報告された。

7. 次回(第6回)会議

2008年12月24日(水) 13:30-16:30、日本ライオンズ連絡事務所で行う。

場所: 東京都中央区銀座4-12-19 日章興産ビル5階/東銀座駅下車3番出口徒歩1分

(2008-2009 年度)

第 1 回複合地区会則委員長連絡会議要録

◎日 時: 2008 年 10 月 16 日(木) 13:30-16:30

◎場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者:

330 複合地区会則委員長	長 島 進
331 複合地区会則委員長	小 野 善 男
332 複合地区会則委員長	高 橋 幸 喜
333 複合地区会則委員長	加 藤 弘 明
334 複合地区会則委員長	曾 我 一 義
335 複合地区会則委員長	小 林 登
336 複合地区会則委員長	濱 田 富 雄
337 複合地区会則委員長	三野原 和 光
国際理事(2007-2009)	後 藤 隆 一
議長連絡会議世話人	小 田 邦 雄

議事に先立ち、会議招集者の小田議長世話人から挨拶があり、続いて小田世話人の要請により出席された後藤国際理事から挨拶があった。

◎議 事:

1. 連絡会議世話人、副世話人の互選

複合地区連絡会議規定第 4 条に基づき、世話人には MD335 小林委員長を、副世話人には MD333 加藤委員長をそれぞれ互選した。

2. 2007-2008 年度会則委員長連絡会議からの申し送り事項

前年度第 4 回会議資料を基に、リジョンの名称について検討した。337-D地区は 2009-2010 年度から地区分割が予定されているが、リジョンの名称を都道府県名とすることなどは、地区判断とする。国際会則や国際理事会方針の制約はなく、日本の申し合わせもない。

※現 337-D地区 1 リジョン(熊本県)、2 リジョン(鹿児島県)、3 リジョン(沖縄県)

→2009 年 7 月地区分割後は 337-D地区(鹿児島・沖縄県)、337-E地区(熊本県)

3. 2008 年国際会則および付則改正の確認

6 月に行われたバンコク国際大会の投票用紙見本をもとに、4 つの改正案すべてが可決されたことを確認した。①第 2 副地区ガバナーの規定、②国際本部長への役職名変更、③地区の規定、④会則・付則の規定掲載順の変更。

4. 2008年バンコク国際理事会決議事項の確認

国際大会直前に行われたバンコク理事会決議事項のうち、次の決議を確認した。

決議 1. 重松良次国際理事の辞任により生じた空席を埋めるため、栢森新治国際理事を任命。

地区及びクラブ・サービス委員会

決議 2. 国際会則および付則改正を条件として、2009年7月1日を発効日として標準版地区会則および付則、標準版複合地区会則および付則を改正し、2つの副地区ガバナー職に係わる条項を加筆。

決議 4. 地区分割に関する規定を改め、地区がグッドスタンディングのクラブ数35および会員数1250人という最低条件を満たしているか否かの判断には、最新の公式会員累計表*を用いる。*公式会員累計表(official Cumulative Report)とはWMMRまたはMMRにより、国際本部が集計している会員報告書のこと。

PR委員会

決議 1. 2色使いによる一新されたロゴをライオンズクラブ国際協会の公式ロゴとして採択。



※ライオン誌日本語版10月号記事を確認。

決議 3. 国際本部の部署名変更。PR及びプロダクション部→PR及びコミュニケーション部

決議 4. 地区または複合地区会則、現地の慣習に応じて、国際理事と元国際会長のプロトコール上の順位を変更してもよい。

決議 5. 地区または複合地区会則、現地の慣習に応じて、元国際理事会アポインティをプロトコールに含めてもよい。※当会則会議は、元国際理事会アポインティをライオンズ必携掲載のプロトコール順位には含めず、各MDの判断とすることを申し合わせた。

5. 第2副地区ガバナー

(1) MD334 曾我委員長から、第2副地区ガバナーの立候補資格および空席補充についての質問と、第1副地区ガバナーの任務は主に会員増強、エクステンションであり、第2副地区ガバナーは会員維持であるとの説明あり。国際本部作成のガイドライン、MD334 発行運営要項のコピーを参考に、2009-2010年度の第2副地区ガバナー選出に関して意見交換した。

(2) 国際会則および付則改正により、2009年春の各地区年次大会においては、第1および第2副地区ガバナーの選挙を行うことを各地区ガバナーに周知する。第2副地区ガバナー職への立候補届がない場合には、(選挙は行われず)空席となる。

(3) 第1または第2副地区ガバナー空席補充の際は、標準版地区会則及び付則に規定されているとおり、下記の要件を満たしているものは有資格者となる。

- 所属地区内のグッドスタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- ライオンズクラブの役員および地区キャビネット構成員を全期または過半の期間を務めていなければならない、これらの役職はいずれも同時に務めることはできない。

(4) 地区年次大会議事規則標準版に、次期第1および第2副地区ガバナーの選出の規定を設けるものとする。

6. 複合地区会則の改正案作成

2009年春の各複合地区年次大会へ共通提案として上程されるよう複合地区会則の改正案を作成することにする。第1および第2副地区ガバナーの規定や空席補充の資格要件を挿入する。

7. ライオンズ必携、ライオンズクラブ役員必携の製作

(1) ライオンズ必携第48版、2008-2009ライオンズクラブ役員必携各1部が配付された。ライオンズ必携第48版の正誤表を確認し、了承する。

(2) 過去15年間のライオンズ必携のクラブ注文部数および会員数のデータが配られた。ライオンズ必携は会員数の約8割の注文であり、年々減少している。役員必携はクラブ役員用のものであり、地区一括の注文部数はそれほどの変化がない。両必携の改訂版製作について各委員長から意見が出され、その必要があると認められるので、改訂版を作ることにした。

(3) MD334 曾我委員長から、2008年第54回複合地区大会で採択された「環境憲章」をライオンズ必携に掲載する件が提案されたので、各委員長の意見を出し合った結果、本件は継続審議とすることにした。また、「MERL」を用語解説に掲載する案は、第48版P.258に掲載されていることを確認し、了承した。

(4) 橘高 336-C地区ガバナーから提案されたヘンリーM. ロバートの引用文翻訳について検討した。ライオンズ必携第48版用語解説P.265掲載の翻訳文を、ロバート議事規則研究所発刊の「ロバート議事規則」から抜粋することに決め、第49版には下記の翻訳文を掲載する。

英語原文 “Where there is no law, but every man does what is right in his own eyes,
there is the least of real liberty”

第48版掲載文 「規則のないところでは、すべての人々が自分自身の考えで正しいと思う行動をしても、真の自由は存在しない」

第49版掲載文 「法がなく、すべての人間がそれぞれの正しいと考えるところに従って行動する場合には、真の自由は存在しない。」

(5) MD336 濱田委員長から提案された、ライオンズ必携掲載の国際付則の会員の義務(一覧表)の翻訳と訳注について検討した。ライオンズ必携第 48 版P.83 の終身会員の項に記載の①例会定期出席-不要[訳注:出席が奨励される。]②クラブ活動参加-随時[訳注:可能な限り、参加すべきである。]の訳注削除と翻訳見直しは、継続して審議する。

8. 複合地区連絡会議規定と会議目的、運用、表決

小田議長連絡会議世話人から議案の説明があった。連絡会議は合議制であって議長連絡会議は決定機関ではない。議長職を地区ガバナーが兼任できないために、諸問題が生じている。ついては連絡会議の目的、運用、表決についての検討を要請したいとの提案がなされ、本件については継続して審議する。

9. 次回会議

2008 年 12 月 12 日(金) 13:30-16:30、日本ライオンズ連絡事務所で会議を行う。

(2008 2009)

第1回複合地区国際大会委員長連絡会議要録

日時： 2008年7月28日(月)13:30-16:30

場所： 日本ライオンズ連絡事務所〔東京都〕

出席者：

330 複合地区国際大会委員長	神 田 信 男
331 複合地区国際大会委員長	古 谷 野 環
332 複合地区国際大会委員長	佐々木 貞 夫
333 複合地区国際大会委員長	糸 井 久 夫
334 複合地区国際大会委員長	滝 澤 巖
335 複合地区国際大会委員長	奥 村 啓 二
336 複合地区国際大会委員長	三 谷 智 省
337 複合地区国際大会委員長	瀧 榮 司

国 際 理 事 栢 森 新 治
複合地区ガバナー協議会議長連絡会議世話人
小 田 邦 雄

議 事：

議事に先立ち、小田議長連絡会議世話人からご挨拶があり。また、今年度大会委員会副委員長を務められる栢森国際理事からのご挨拶と、日本の会員の声を反映できる国際大会参加の方策に努力していきたいとの抱負が伝えられた。

I. 世話人、副世話人の互選

各委員長による自己紹介の後、世話人に MD330 神田委員長、副世話人には MD337 瀧委員長が互選された。

II. 国際大会委員長連絡会議の任務及び施策について

本連絡会議の基本的な任務及び施策について次の通り確認した。

- (1) 任務：国際大会、東洋東南フォーラムの意義を強調し、会員の積極的参加を促す
- (2) 施策：(国際大会) 代議員投票の促進と管理、大会参加手順の具体的指導、
国際大会情報の収集、伝達
(フォーラム) フォーラム参加手順の具体的指導、フォーラム情報の収集、
伝達
- (3) 当会議の今までの経緯：

国際空港が成田のみであった時代は国際大会へは8複合地区一本の参加体制をとっていた。日本全体で全日本指定旅行業者4社を指名し、パレードから投票日まで参加できるコースを作り、全国の会員の参加の便宜を図った。しかし、97のバーミンガム大会参加に際して各MDで参加体制をとることが申し合わされ、各MDの実情に見合った参加体制となった。また、追ってLCIからも「ツアーコーディネーター規約」が発行され、LCI割り当てのホテル予約に関するルールの下、MD毎に大会参加

を促すようになった。

具体的にはLCIから日本に割り当てられたホテルを各MD間で協議の上分配し、各々のMD公認旅行業者がそのMDの要望に沿ったコース設定を作成している。しかしながら、LCIの規約の一部が日本の大会参加実情に合わない部分もあるとの実務レベルでの指摘がある。

III. バンコク国際大会関係

(1) バンコク大会報告 別紙1の通り。

栢森国際理事からバンコク大会閉会後の大会委員会において話し合われた反省点を踏まえて、次の通りの報告があり。

LCIは例年各国に割り当てたオフィシャルホテルの予約人数に応じたシャトルバスの運行計画を立てているが、バンコク大会では非オフィシャルホテル滞在の大勢の会員が近隣のオフィシャルホテル発のシャトルを利用したため、オフィシャルホテル宿泊の会員がシャトルバスに乗れなかったとの苦情報告があり。今後はオフィシャルホテル以外に滞在でも、会員は大会登録人数のほか宿泊先及び宿泊数も報告してほしいとのことだった。

日本への割り当てホテルは過去の利用実績のみから決定しているのではなく、ホテルのグレード等を考慮して日本の会員からクレームが出ないように配慮したものであるが、LCIは出来るだけ日本側の声に耳を傾ける意向なので率直な要望を聞かせてほしい。場合によっては一度割り当てたホテルの変更も検討する。

今後の大会またはフォーラムについて、最近の国際大会またはフォーラムの5%増しの登録参加数を目指してほしい。

燃油価格高騰がこれからの国際大会およびフォーラムの参加状況に影響する恐れがあり、対策を至急講ずる。

なお、国際大会に対する要望等については議長連絡会議へ報告の上、LCI大会委員会へ諮れるようお願いがあり。

(2) 日本の大会登録者数・代議員投票数結果

昨年に引き続き、実投票数調査のために『投票証明書』が発行された。バンコク大会ではポケット版の『投票証明書』が代議員に事前配布され、投票後の出口外で一旦回収後、地区別集計後に議長連絡会議印を付して返送されるシステムとなった。

また、LCIおよび日本からの資格審査員の協力のもと、より詳細な日本の代議員数データが明らかにされた(別紙1)。このデータによると、実投票数が『投票証明書』の回収数をやや上回っており、投票後に証明書をそのまま持って出てしまった代議員がいるようである。もし、該当者が判明したなら同証明書と国際本部が投票所出口付近で配布する「投票証明書【黄色】」を連絡事務所宛送付してもらう。

(3) バンコク大会反省点

<投票について>

投票の期間と時間帯が短すぎる、不在投票のシステムを作ってほしいとの意見があり。今までも日本から同様の意見を国際理事会に出したことがあるが、再度議長連絡会議を通じて提案する予定である。

栢森国際理事から、開会式当日の投票を大会委員会にて提案したところ、現在の大会日程では代議員は国際役員候補者の演説を聴いてから投票するように組まれており、投票日変更にはまずそのシステム全体の変更が必要となるとの見解を得ているとの説明があり。

<パレードについて>

今回はスコールに見舞われて、審査員席直前で日本のパレード隊の一部が散漫な状態になり、途中横道にそれてしまった等、反省点が多かった。パレード開始後の状況下では現地パレード委員会側の指揮誘導に従わざるを得なく、その指示が曖昧であった点があげられた。また、日本も長い隊列編成のため、先頭の国際大会委員長グループへの情報伝達が遅れたこともあったようである。今後のためにも不測事態に備える対策は予め立てておくべきである。

<登録と資格証明について>

現地での大会登録及び資格証明の際、身分証明書(パスポートなど)を携帯していない人が見られた。再三情報は当会議を通じて流れているにも拘わらず、もっと周知徹底すべしとの意見があり。

<国際本部からの割り当てホテルについて>

毎年LCIから割り当てられるホテルの4~5割は結果として返却している。したがってLCIも日本の大会登録者数の6割分のホテル室数を割り当て、そのうちの1~2割が最上級クラスのホテルを割り当てているが、返却率は高い。もっと日本の要望に見合った複数のグレードのホテル割り当てをお願いしたい。

<旅行業者について>

代議員が参加しているのに投票日に配慮していないツアーや、代議員資格審査や投票日時がわからない業者もいたとの報告があり。

各MDにおいて公認・非公認旅行業者に拘わらず、業者への管理監督をきちんと行い、日程作成も厳しく指導していく。参加のイニシアチブは常にライオンズ側にあるようにすべきであるとの意見が出された。一同了承。

また、公認エージェントが前年度に引き続いて同じとなる場合にもまた、業務内容を明確に見直す必要があるとの意見があり。一例として大会登録キットと引き換えに代金を支払わせる業者があり、適切ではないとの意見があり。

IV. ^{O S E A L}第47回東洋東南アジア・フォーラム(香港)【2008年12月4日(木) - 7日(日)】

第1回ステアリング委員会報告書を基にフォーラムの概要と最新情報を確認した。

(1) **最新日程と概要**: 別紙2の通り

(2) **フォーラム組織委員会からの最新情報**

小田議長連絡会議世話人から、8月5日開催の議長連絡会議に香港フォーラム組織委員会のPR出席が予定されているので、日本からの参加数要請人数やジャパンレセプション会場の件などについて確認する予定であることが伝えられた。

(3) **フォーラムへの参加体制について(各MD状況)**

第1回ステアリング会議においては、日本から2,000名の参加が希望されているが、MD別の具体的な目標人数を設定し呼びかけた方がよいとの意見があり、一同了承。次回会議にてMD目標数を確認する。

(4) **フォーラム事前登録と注意事項**

(a) **指定登録用紙(個人、団体)**

当連絡会議では各複合地区の旅行社設定のツアー参加を推奨する。個人で申し込みを行う場合、別紙3の指定登録用紙(英語版のみ)の他、オンラインによる登録申し込み方法もあるが、あくまでも申し込み者本人の責任で手続きをとってもらうこととする。

事前登録および送金締切日: 2008年9月30日(火)

現地登録も可能ではあるが、円滑なキット引き取りのためにも当会議では事前登録を推奨する。

(b) **宿泊指定及びツアー申し込み用紙**

ホテルの希望もリクエストできるが、これも申し込み者自信の責任において手続きする。別紙4の指定申込用紙(英語版のみ)の他、オンラインによる登録申し込みも可能。

香港フォーラム公式サイト: <http://www.oseal2008.org.hk>

V. **第92回国際大会【2009年7月6日(月)-10日(金)米国・ミネアポリス】**

(1) **(暫定)国際大会日程(国際協会HP抜粋)**

現時点での国際協会発表の公式日程は別紙5の通り。

(2) **大会参加についての手順**

次回会議以降に基本的な登録手続き事項などを再確認する。

次回会議: 2008年9月1日(月) 13:30 - 16:30

場所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

・出席は各MD委員長ののみ

第2回複合地区国際大会委員長連絡会議要録

日時：2008年9月1日(月) 13:30-16:30

場所：日本ライオンズ連絡事務所〔東京都〕

出席者：

330 複合地区国際大会委員長	神田 信男 (世話人)
331 複合地区国際大会委員長	古谷 野環
332 複合地区国際大会委員長	佐々木 貞夫
333 複合地区国際大会委員長	糸井 久夫
334 複合地区国際大会委員長	滝澤 巖
335 複合地区国際大会委員長	奥村 啓二
336 複合地区国際大会委員長	三谷 智省
337 複合地区国際大会委員長	瀧 榮司 (副世話人)

国際理事 栢森 新治

香港政府観光局 マネージャー・東日本

河原 静

議事：

議事に先立ち、栢森国際理事、神田世話人よりご挨拶があり。

O S E A L

I. 第47回東洋東南アジア・フォーラム(香港) [2008年12月4日 - 7日(日)]

(1) 香港政府観光局からのプロモーション

日本からの香港フォーラム参加に関し、組織委員会をサポートしている同観光局からのご挨拶とフォーラム概要についてのプレゼンテーションがあり。メイン会場となるアジアワールド・エキスポ及びリ - ガルエアポート・ホテル(本部ホテル)と香港国際空港が隣接していることなどの地理的説明の他、開会式当日の香港ディズニーランドについての情報など、今フォーラムの特色についての説明があり。

(2) 最新日程の確認

現時点での最新日程(別紙1)が確認された。変更点はゴルフトーナメントが一日繰り上がったことと、2つのセミナーのテーマ内容(国際会長基調講演、レオセミナー)が発表された。今後も若干の変更が生じる可能性があるため、随時情報を更新する。

(3) 各MDからの参加目標数

当初、現地で開催された第1回ステアリング委員会報告によると、日本へ期待された参加目標数は2000名であった。しかし、去る8月5日に開催の第2回議長連絡会議にPR出席されたジュディ・シン・香港フォーラム委員長代行から、新たに目標数3000名のリクエストが出されたことに対し、当連絡会議として過去3年のフォーラム参加データを元に割り出したMD別人数(案)を作成した。

各MDは9/30までにおおよその参加目標数を連絡事務所気付で報告する。その時点でさらに登録人数が伸びる見込みがあれば、フォーラム委員会側に締切日延長の要望を出すことを申し合わせた。

(4) **フォーラム事前登録と注意事項**

現地登録も可能だが、例年フォーラム・キットの内容が不足することがあるので、事前登録締切日9/30(火)までの申込が望ましい。

尚、今回のフォーラムは会場が国際空港に隣接しFMラジオの電波が入らないため、フォーラム・キットにラジオは含まれないとのことである。主要会議(第二回ステアリング委員会、協議会議長とガバナーの会議等)には同時通訳(日本語、韓国語、中国語)が提供される予定となっている。

通訳レシーバーを借りる際のシステムについては現地委員会へ問い合わせる。

(5) **各行事について**

第2回ステアリング委員会

この会議への出席については、直接フォーラム委員会から該当者へ案内がある。出席対象者は正規ステアリング委員(現国際理事、4名の現議長 - MD330,332,334,335)、名誉ステアリング委員(元国際理事、正規ステアリング委員ではない4名の議長)。

開会式、フード・フェスティバル

協議会議長と地区ガバナーの会議(12/5-7の計3回)

出席対象: 各MD議長、地区ガバナー

国際会長と地区ガバナーの会議

出席対象: 地区ガバナー

国際第一副会長と副地区ガバナーの会議

出席対象: 副地区ガバナー

セミナー: (ブランデル国際会長、レオ)

出席対象: 希望者

尚、上記 については同時通訳の有無を確認する。

ジャパン・レセプション - 国際理事候補者をオセアル全体へ紹介(招待制)

[12月6日(土)18:00-19:00 アジアワールドエキスポ]

主催は議長連絡会議、設営準備、招待状の作成、発送は国際理事候補者の所属MDが担当する。会場は既に予約済み。国内招待者数については追って議長連絡会議と相談の上、確定する。

国際会長歓迎晩餐会(有料制 US\$100)

[12月6日(土)20:00-22:00 アジアワールドエキスポ]

例年通り、日本としてMD別参加希望数の取りまとめを当会議にておこなう。まとめて申込するメリットは日本としてブロック席を確保できることである。例年日本から200-300名の希望を出しているため、今回もその人数分を確保できるようお願いする。

閉会式

香港フォーラムでは会場は本部ホテルではなく、アジアワールド・エキ

スポにおいて執り行われる。決議事項の発表、MD旗の贈呈が予定されているため、必ず MD 議長または代理が出席し受け取ることが申し合わされた。

II. MD 公認TC (ツアーコーディネーター)の選定について (MD333 提案)

MD333 系井委員から、国際大会参加のための MD 公認TC (旅行者)の役割について、8MD としての統一したルール作りの提案要望があり。同一公認 TC が複数年続くと、ライオンズ主導とはかけ離れたペースで大会参加日程が組まれたり、公認TC利用の有無によって会員を差別化するような対応があったり、公認TCはMD内の旅行手配の独占を意味するものでないとの説明があり。LCIのTC規約では国際大会参加の情報提供をMD内の会員にくまなく周知させるといった目的があるので、当会議としても国内公認TCのルールをきちんと作るべきとの提案あり。次回までに国内ルール案の叩き台を提案する。

(1) 選定基準の目安

現時点では選定は未定であるMDがほとんどで、概ね次の基準で選定することを申し合わせた。

香港フォーラム参加についての公認TC制の適用は各MDの判断に任される。

ミネアポリス国際大会に向けて、公認TCとなるものはLCI及び今後作成の国内のルールに則り、責任ある業務を遂行できる業者であること。長年公認TCである業者は、MD内他の旅行者に必要な情報を与える役目を怠りがちであるので新たな気持ちをもって、MD内会員のために国際大会参加の便宜が図れるよう、特に旅費の面で最大限の努力をする。

III. 第92回国際大会 [2009年7月6日(月)-10日(金)米国・ミネアポリス]

(1) (暫定)国際大会日程(国際協会HP抜粋)

別紙2の通り確認された。

(2) その他

栢森国際理事から日本への割り当てホテルについてのコメントがあり、4つの概ね良いランクのホテルが割り当てられており、変更については早めの連絡が望まれるとのこと。まだ、LCIからのホテルレート案内通知がないが、今月末から来月にかけて情報が入る予定である。神田世話人からミネアポリスのホテルや観光情報は極めて少ないので、今後各MD公認TCに情報収集を徹底することが呼びかけられた。

IV. 次回会議

次回はミネアポリス国際大会のホテルの割り当てなどについて検討する予定。

日時：2008年10月21日(火)13:30 - 16:30

会場：日本ライオンズ連絡事務所(東京都 出席は委員長のみ)

第3回複合地区国際大会委員長連絡会議要録

日時：2008年10月21日（火）13:30-16:30

場所：パレスビルディング3階A会議室〔東京都〕

出席者：330 複合地区国際大会委員長	神田 信 男（世話人）
331 複合地区国際大会委員長	古谷 野 環
332 複合地区国際大会委員長	佐々木 貞 夫
333 複合地区国際大会委員長	糸井 久 夫
334 複合地区国際大会委員長	滝 澤 巖
335 複合地区国際大会委員長	奥村 啓 二
336 複合地区国際大会委員長	三谷 智 省
337 複合地区国際大会委員長	瀧 榮 司（副世話人）

国際理事

栢森 新 治

複合地区公認ツアーコーディネーター

議 事：

議事に先立ち、栢森国際理事、神田世話人よりご挨拶があり。

I. (ミネアポリス国際大会)MD公認コーディネーターについて

(1) 各MD公認コーディネーター

各MDの公認コーディネーターが決定され、連絡先リストが確認された。
LCI大会部発行のミネアポリス国際大会ツアー・コーディネーター手続き規約にしたがって、協議会議長の署名を付した承認申請書類(2種類)をLCI大会部に至急送付する。なお、同写しを連絡事務所あてにも送付する。

(2) 国際大会委員長連絡会議におけるMD公認コーディネーター規程

前回会議から継続して意見交換を行なった結果、別紙1の通りの規程を設けることを一同で了承、ミネアポリス国際大会参加から実施することを申し合わせた。なお規程中3. の『国際大会における共同行事』とはパレード、ジャパン・レセプション、代議員会、投票などが含まれる。

O S E A L

II. 第47回東洋東南アジア・フォーラム(香港)【2008年12月4日-7日(日)】

(1) 最新版日程

現時点での最新日程(別紙2)が確認された。
地区晚餐会情報については多くの地区で開催されるため、今後の掲載は省略する。

(2) 各MD参加予想人数の確認

別紙3の通り、現時点でのMD別予想人数が確認された。

(3) **フォーラム事前登録の確認**

事前登録締切日が10月末までに延長されていることを確認し、2,000名を目指し一層の登録参加が望まれる。

(4) **ジャパン・レセプション(2008年12月6日(土)18:00-19:00)**

国内向き招待状は各地区5枚をMD単位でまとめたものを国際理事候補者の所属MD337から発送予定であることが伝えられた。

(5) **国際会長歓迎晩餐会 MD 別申込人数の確認**

過去数年の実績から、全体で約200名位の参加が見込まれる。例年通り、日本として一括申し込み、席をブロックしてもらう。国際理事候補者の所属MDからはより多くの参加数を出していただくことが要望された。

各MD20名をベースに最終希望数を【11/5(水)連絡事務所必着】で申し込みする。連絡事務所から立替送金後、チケットを日本宛に送付してもらい、各MD宛に11月末までに配布予定とする。

III. **第92回国際大会** [2009年7月6日(月)-10日(金)米国・ミネアポリス]

< 国際協会 HP からの公式情報の確認 >

(1) **暫定日程**

別紙4の通り最新の日程を確認した。

(2) **一般情報**

別紙5の通り確認した。

(3) **大会登録に関する情報**

別紙6の通り確認した。

(4) **大会登録料と登録申込について**

年末までは早期登録料(USD100)だが、来年1月1日から、普通登録料が(USD130)と値上げとなるために各MDと公認TCは、事前に各地区あてその旨を案内する。登録用紙(英語版)は別紙7の通りだが、日本語版のLCIホームページへの掲載要望をLCIあて連絡事務所から問い合わせる。

(早期登録料)2008.12.31まで 大人 US\$100

(普通登録料)2009.1.1から5.1まで US\$130

(後期登録料)2009.5.2から現地 US\$150

(5) **日本向けホテル情報(ホテル名とロケーション)**

LCIホームページに掲載されている通りのホテル名とロケーションを確認した。

(6) **各MDの割り当て希望室数について**

各MDコーディネーターからミネアポリス大会参加予想数から見積もった希望室数案が提示された。LCIから割り当てられているホテルは極端に市内のホテルが少ないために、再度LCI大会部と交渉して12月までに調整を行う。

IV. 次回会議

第4回複合地区国際大会委員長連絡会議

日時：2009年1月21日（水）13：30 - 16：30

会場：日本ライオンズ連絡事務所（東京都）

案件：ミネアポリス大会のホテル室予約数や登録状況の確認、
各行事関連（パレード、ジャパン・レセプション、代議員会など）、
DGEセミナー等。

各MD公認ツアーコーディネーターの出席も要請する。

次回会議に先立ち12月中に小委員会を開催する。出席者は国際理事候補者並びに支援委員会委員長と神田世話人、瀧副世話人。主にインターナショナル・パレードに関してアイデアを検討する。

以上

MD 3 3 0 - MD 3 3 7 公認ツアーコーディネーター規定

2008年10月21日

複合地区国際大会委員長連絡会議

1. 公認ツアーコーディネーターになる資格要件：
 - ① 国土交通大臣旅行業者
 - ② 日本旅行業協会の会員
 - ③ 複合地区の議長及び国際大会委員長の承認・同意を得た旅行業者

2. 任期及び適用大会
 - ① 国際大会のみ適用。
 - ② 任期1年（各MD承認後から国際大会終了時まで）。

3. 義務：
 - ① 国際本部が発行するツアーコーディネーター規則を遵守。
 - ② 複合地区国際大会委員長連絡会議で指示された業務を遂行・遵守する。
 - ③ 国際大会における共同行事は複合地区国際大会委員長の指示に従う。

4. 3で規定された項目以外の遵守事項：
 - ① 国際協会大会部が日本向けに指定したホテルを使用されることが望ましい。
 - ② 国際大会の関係行事において関係者に迷惑・不快感を与える行為をしてはならない。
 - ③ ②の規定は東洋・東南アジアフォーラムにも適用される。

5. 罰則規定：
 - ① 上記の規程に違反した場合、「公認ツアーコーディネーターの資格」停止。
 - ② 資格停止は複合地区国際大会委員長連絡会議で決議し、議長連絡会議へ報告。資格停止期間は1年以上とする。

東洋東南アジアフォーラム

フォーラム参加予想数内訳一覧【案】

2008/10/21現在

【第47回 2008年 香港】	MD330	MD331	MD332	MD333	MD334	MD335	MD336	MD337	予定参加数 合計
10/21第3回複合地区国際 大会委員長連絡会議にて報 告された最新の参加予想人 数	550	35	182	200	196	146	192	250	1,751



Lions Clubs International

検索

ライオンズとは

視力関係プログラム

青少年プログラム

その他のプログラム

情報資源

ニュースとイベント

ニュース | ライオン誌 | **国際大会** | 研究会・セミナー | PR/広報エリア | 行事予定表

ようこそ

- ライオンズとは
- 会員になるには
- あなたの地域のクラブ

会員用

- クラブ検索
- クラブ情報センター
- 地区情報センター
- LCIF-CSFII
- リーダーシップ情報センター
- ライオンズ用品
- ニュースルーム
- オンライン名簿 (パスワード認証)
- 会員及びアクティビティ報告書提出
- 連絡先

プライバシーポリシー
 サイトマップ
 言語選択
 ライオン誌ウェブマガジン

第92回ライオンズクラブ国際大会 アメリカ・ミネソタ州ミネアポリス 公式行事予定 (暫定)

2009年7月6日 (月) - 7月10日 (金)

大会公式行事

7月6日 (月)

09:00 - 17:00 展示ホールおよび大会サービス・センター
 19:00 - 21:30 地区ガバナーエレクト・セミナー 祝賀晩餐会

7月7日 (火)

09:30 開始 インターナショナル・パレード
 09:00 - 17:00 展示ホールおよび大会サービス・センター
 15:30 - 17:00 各種セミナー
 18:30 - 20:00 インターナショナル・ショー

7月8日 (水)

09:00 - 18:00 展示ホールおよび大会サービス・センター
 09:30 - 12:30 初日総会 - 会長講演、国旗式、インターナショナル・パレード結果発表
 13:30 - 17:00 各種セミナー
 14:00 - 16:00 会員キー賞アイスクリームを囲んでの集い - “キー賞受賞者に喝采”
 16:30 - 18:00 候補者選挙運動会議

7月9日 (木)

09:00 - 17:00 展示ホールおよび大会サービス・センター
 09:00 - 11:30 二日目総会 - 追悼式、基調講演、第二副会長および国際理事の指名
 13:00 - 15:00 メルビン・ジョーンズ・フェロー昼食会
 13:00 - 17:00 各種セミナー
 18:30 - 22:30 “ヒーロー賞” 晩餐会

7月10日 (金)

07:00 - 10:00 展示ホールおよび大会サービス・センター
 07:00 - 10:00 投票
 09:30 - 13:00 最終日総会 - 人道主義大賞、2009-2010年度国際会長就任宣誓式、国連国旗式、2009-2010年度地区ガバナー就任宣誓式
 19:00 - 21:00 国際役員レセプション

7月11日 (土)

14:00 - 18:00 国際理事会会議

大会サービス・センター: 現地登録、資格証明、地区および財務事務局、パレード事務局、ピン交換、ホスト委員会事務局、観光および催し案内、クラブ用品販売、投票

2008年8月現在

©The International Association of Lions Clubs 2005 All Rights Reserved

— MORE INFORMATION —

- ホスト・シティ情報
- 国際大会について
- 国際大会スケジュール
- 大会登録及びホテル情報
- 国際大会情報
- 開催地へのアクセス
- ツアー情報
- 出品者のための情報
- 事業の展示
- ピン交換
- 国際大会開催予定
- 連絡先
- オンライン国際大会
- 祝賀の年

第1回複合地区YE委員長連絡会議要録

日時： 2008年9月3日(水)午後13:30 - 16:30

場所： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
(東京都千代田区丸の内1-1-1)

出席者： 330 複合地区YE委員長 鈴木 康 王
331 複合地区YE委員長 後 藤 忍
332 複合地区YE委員長 佐 藤 和 幸
333 複合地区YE委員長 飯 塚 信 一
334 複合地区YE委員長 西 村 積 善
335 複合地区YE委員長 松 田 毅
336 複合地区YE委員長 松 本 正 福
337 複合地区YE委員長 志 岐 好 春

ガバナー協議会議長連絡会議世話人

小 田 邦 雄(欠席)

議 事：

会議に先立ち、小田議長連絡会議世話人が体調不良のため急遽欠席である旨が伝えられた。その後各委員長が自己紹介を行った。

1. 世話人の互選

世話人にMD336 松本委員長、副世話人にMD333 飯塚委員長が互選された。

2. 複合地区YE 委員長の手引き

各委員長に資料が配布された。

3. 本年度活動計画について

本年度計画はおおむね別紙1の通り進められることが確認された。

4. 海外通信窓口担当地区の確認と業務内容について

海外通信窓口担当地区とその業務内容について確認した。

5. 各地区旅行代理店の確認と業務内容について

各地区旅行代理店とその業務内容、共通見積もりフォームを一同で確認した。

6. 前年度からの申し送り事項について

前年度の申し送り(別紙2A)を一同で確認し、以下の意見があり。

< 旅行代金について >

- 飯塚副世話人から、旅行代金について、YEプログラムの安全・安心の質を落とさずに費用を抑えるべきとの意見があり、一同同意。
- 松本世話人からMD336 では昨年幹事会社以外にも見積を取り、比較検討したところ、価格面でも業者との良い緊張感を保つ意味でも非常に有効であったとの報告があり。
- MD337 志岐委員長からシンガポール夏期派遣について、現地移動費用を削減できるよう今後交渉されるとのことだった。

- 近年燃油高騰の問題もあるが、各窓口MDから幹事旅行会社にYEプログラムの主旨を説明し、その上でなるべく価格をおさえてもらうことが申し合わされた。
< 来日生ホスト家庭名簿 >
- 来日生ホスト家庭名簿について最新のフォーム(別紙2B)を用い、必要事項を正確に記入することとメールアドレスの記入必須であることを申し合わせた。

7. 2007-2008 YE 委員長連絡会議収支会計報告

別紙 3 の通り確認され了承された。緊急時対応の基金積み立てについて、今までの経緯の説明があり、松本世話人から緊急時に備え毎年ある程度を継続して積み立てていった方が望ましいとの意見があり、一同同意。年度早々の冬期派遣準備のために繰越額は現時点並みを維持する。基金積立額としては年間派遣人数分を上限とすることが了承された。銀行口座は現在のものを継続することが了承された。

8. 2008-2009 YE 書籍頒布について

別紙 4 A の通り頒布数が確認され、書籍への補助は昨年並みに行われることとなった。本年度の「This is YE」、「日本紹介」の頒布価格決定については、別紙 4 B の通り。また、この度の本部の組織統合や時代の変化もあり将来的には内容の変更が必要となることが確認された。

9. 冬期交換

A) 派遣生

(1) 派遣日程と人数調整

各窓口からの情報別紙 5 が配布された。また以下の発表があり。

< MD334 >

- クロアチアについては 2 名から 4 名への増員を求めているがまだ返答がないとの報告があり。

< MD335 >

- MD334 から、ニュージーランドへの配分は 3 名だが 2 名追加して 5 名にしてほしいとの希望があり。MD335 から、検討することだった。
- オーストラリアについて来日のみで派遣がないとの質問があり。MD335 から、昨年度からこの件について窓口として交渉してきたが、現地でクリスマスは夏の休暇にあたりホストファミリーの確保が困難な状況であるとの説明があり。

< MD337 >

- 北米に 1 名配分のお願いがあり。MD335 から了承された。

(2) 共通経費について

本年度も派遣生 1 名あたり ¥3,000 を集めることを申し合わせた。第 2 回連絡会議で各 MD の派遣人数を確認の上、振込み締切日を決定する。また、年度初めに必要となる ID カード、荷物シール、名札などの用品の購入が了承された。

派遣生数減少にともない名札は全て白黒で作成、ケースは吊り下げ型に変更する。リーダー、サブリーダー用シールは従来通り使用、腕章は今後作成せず名札ケースのひもの色でリーダー、サブリーダーを識別する。

(3) 冬期派遣事務手続き要領

冬期派遣事務手続きの流れが確認され、以下の締切日が決定された。

冬期派遣候補者の名簿の締切: 9月19日(金)連絡事務所必着

冬期派遣生アプリケーション・フォーム締切: 10月10日(金)窓口必着

また、派遣生アプリケーション・フォームへのメールアドレス記入が申し合わされた。

(4) 名簿作成要領

交換生情報を記入する各種フォームと記入要領を確認した。

(5) 派遣生用ユニフォーム(別紙6)

前年度同様ユニフォームは青のジャケットを基本着用とし、YEエンブレム、YEネクタイ(またはYEリボン)の装用が申し合わされた。

<ジャケット>

参考までに業者(株佐田)の見積書(6B)が提示され、了承された。申し込み案内は業者から各地区宛直接行われる。他の業者から購入しても良いが、同じ青色に合わせることが申し合わされた。

MD332 から、ユニフォームのジャケットデザインについて今の時代に合ったものにしてほしいとの希望があり、デザイン変更の可能性についてMD335 から業者あて問い合わせることとなった。

<YEエンブレム、ネクタイ、リボン>

見積もり書(別紙6C)が確認され、公認業者(グローリー・シバタ)から購入することが申し合わされた。購入には申込書(別紙6C-1)に申込数を使用し、地区ごとに取りまとめ11月20日(木)までに連絡事務所ファックスあてに送信する。

B) 来日生

(1) 来日日程と人数調整

本年度の来日生情報別紙7が配布された。また以下の情報提示があり。

<MD334>

- MD337からヨーロッパからの来日生は私服着用で見分けにくく目印があった方がよいとの意見があり、MD334からウェルカムボードとともに国旗をカラーで書くと来日生が見分けられるとの回答があり。

<MD335>

マレーシアは来日希望が非常に多く、一時よりは減っているものの日本からの派遣数を上回っており、調整の結果今回の人数となったとの説明があり。

<MD337>

シンガポール・マレーシアについてほぼ昨年と同じ来日数であり、昨年と同様の配分を関係MDあてお願いしたい旨説明があり。

(2) 来日事務手続きの流れ

来日事務手続きの流れを確認され、以下の締切日が決定された。

冬期来日ホスト家庭名簿締切: 10月10日(金)窓口必着

冬期来日ホストファミリーフォーム締切: 10月31日(金)窓口必着

MD334 から、来日ホストアプリケーションフォームへの記載について、メールアドレスがない場合はクラブ事務所のを記入、その際クラブの名前とクラブのメールアドレスであることを併せて明記する提案があり一同了承。

10. その他

MD337 から、派遣生当人の進学、就職に役立つように「国際ユースキャンプ(活動)証明書」をクラブから要請があれば、地区ガバナー名で発行しているとの報告があり。

< Eチケット* について >

昨年度夏期ヨーロッパからの来日生についてEチケットを利用する人が増えてきており帰国便・日時の便名が変更になっていることに気付かずにいたことがあり。今後Eチケット使用の来日生は 事前に予約番号・日時・便名を窓口MDあて連絡し、変更を確認し変更が生じた場合も早々に連絡する。窓口MDはホストMDに情報を知らせる、 来日後予約番号・日時・便名のコピーをホストファミリーに渡すよう窓口からお願いすることが申しあわされた。

*E-チケット (Electronic Ticketing)とは、紙で印刷していた航空券 (ATB 券) に対して電子ファイルの形式で保管される航空券。発券情報は、航空会社の予約記録に保管されており、パスポートとE-チケット控え (Itinerary Receipt) を持参し航空会社へチェックインする。

11. 次回会議

次回の連絡会議は、冬期派遣担当幹事旅行会社から冬期派遣旅程・見積の発表・質疑応答を主案件とする予定。またMD334 からヨーロッパフォーラムの報告も含まれるため、以下の開催予定となった。

日時: 10月20日(月) 13:30 - 16:30

場所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

以上

2008-2009年度 YE活動計画

2008/9/4現在

9月	<p>第1回複合地区YE委員長連絡会議開催(世話人の互選) 各地区担当旅行代理店、幹事会社の決定 冬期派遣先別人数の調整と候補者決定 冬期派遣候補者名簿の締切: <u>9月19日(金)</u>連絡事務所必着→窓口 冬期派遣生アプリケーション・フォーム締切: <u>10月10日(金)</u>窓口必着 冬期シンガポール来日生受け入れ先調整</p>
10月	<p>冬期派遣先および派遣人員の内定 冬期来日生ホスト家庭名簿締切: <u>10月10日(金)</u>窓口必着 冬期来日生ホストファミリーフォーム締切: <u>10月31日(金)</u>窓口必着 冬期シンガポール来日生ホスト家庭名簿締切: 同上 冬期シンガポール来日生ホストファミリーフォーム締切: 同上 YE予算の調整および決定 夏期ヨーロッパ方面交換人数の決定</p>
11月	<p>フライトスケジュールの決定(各幹事会社との打ち合わせ) 冬期シンガポール来日生到着(下旬)</p>
12月	<p>冬期来日生到着・冬期派遣生出発 春期タイ交換人数の調整および内定 夏期派遣候補者名簿の締切: <u> </u>月 <u> </u>日() 連絡事務所必着→窓口 冬期シンガポール来日生離日(下旬)</p>
1月	<p>冬期来日生離日・冬期派遣生帰国 夏期(春期)派遣生のID番号の決定(1月中旬) 夏期(春期)派遣生のアプリケーションフォーム締切: <u>200</u>年 <u> </u>月 <u> </u>日() 窓口必着 派遣方面別旅程の発表と確認(各幹事会社) 夏期派遣生用頒布品の決定</p>
2月	<p>夏期派遣生のアプリケーションフォームの海外送付(各窓口) 各種頒布品の注文数取りまとめ 来日生人数の報告および各MD別受入人数調整</p>
3月	<p>春期タイ派遣・来日の交換</p>
4月	<p>夏期派遣生用胸章(ID番号付)の作成開始 派遣遅れ出発の最終締切: <u>200</u>年 <u> </u>月 <u> </u>日()</p>
5月	<p>窓口は派遣生のホストファミリーフォームを受け取り次第、各MDへ送付 来日生ホストファミリーフォームを作成し、窓口へ送付 派遣生の渡航手続き開始(各地区担当代理店に依頼)</p>
6月	<p>派遣・来日ともホスト家庭決定報告完了(6月上旬～中旬) 旅のしおり作成と配布(幹事会社) 来日生の日程確認、来日委員長の来日予定の確認と関係地区への連絡 YE会計の締切。</p>
7月	<p>派遣生出発・来日生到着</p>
8月	<p>来日生離日・派遣生帰国、本年度の交換数の確認</p>

2007-2008年度第6回 YE 委員長連絡会議要録抜粋

2. YE書籍について

一同で YE 書籍の見積もり書を一同で確認した。例年 9 月に必要とする MD もあり早い時期に作成に入る必要があるので、『This is YE』及び『日本紹介』2 種類の書籍を次年度分作成することと、各 MD 内で次期委員長あて同件の引き継ぎすることが申し合わされた。改めてアンケートを行い、最終的な注文希望冊数を確認する。派遣生数と書籍注文数減少の折、来年度書籍への補助は昨年並みとし、原材料費高騰につき頒布価格は上がる見込である。

3. YE 全体の申し送りについて

- 以下の通り申し送りされることとなった Youth Camp and Exchange Chairperson
- YE 委員長名称の【YCE (=ユースキャンプ および 交換) 委員長】への変更は国際本部の指示方針である。日本の地区状況について意見交換を行ったところ、それぞれの地区の事情もあり現行では変更の有無は地区の判断にまかされることとなった。今後は時期を見て YCE へと近づけていくことが望ましい。
 - YE 事業の旅費について、安全性は重視しつつも価格を抑えることが望ましく、複数の旅行社から見積もりを取り検討するなどの対応が考えられる。
 - 連絡会議の開催回数を年度初めにおおむね回数を確認する。
 - クラブの資金負担が大きく、毎年 YE 事業が行えないところもあるとの意見があり、数年で積み立てを行い、クラブの周年事業として行うなど無理なく継続できる方法を考えることが望ましい。
 - YE は素晴らしいプログラムであるが地区の温度差もあり、あまりその魅力が知られておらず、更なる各 MD 内での PR が必要である。
 - 国内会員の高齢化が進み、ホスト家庭の確保が難しい現状である。学生の受入に関心を持つ人にホスト家庭の経験談を聞かせる機会を設けるなど対応が望まれる。
 - 各 MD の友好姉妹クラブの確認を引き続き行う。
 - 派遣生アプリケーションフォームの提出について手書きのものは読み取りにくいので、規定のフォームに内容を打ち込み送付する。
 - 来日生ホスト家庭名簿には、必ずメールアドレスを記入する。

以上

2007-2008年度
Y E 収 支 計 算 書

2007年7月1日～2008年8月31日

2008.9.1現在

単位 円

支出の部			収入の部		
科 目	予 算	執行額	科 目	予 算	執行額
胸章	300,000	164,180	共通経費	990,000	1,026,000
海外送料	300,000	142,320	受取利息	30	1,014
リーダーオリエンテーション費	250,000	170,000	前年度繰越金	576,502	576,502
IDカード	100,000	78,435			
腕章	200,000	134,925			
マーク・ステッカー(荷物用)	70,000	44,520			
リーダーサブリーダーシール	30,000	16,800			
送料(国内)	50,000	14,000			
雑費	50,000	10,290			
予備費	216,532	0			
小 計					
(1)繰越収支差額		828,046			
(A) 合 計	1,566,532	775,470	(A) 合 計	1,556,532	1,603,516

(YE書籍作成) ☆書籍作成費一部補助☆

This is YE (600部) @596.75		358,050	This is YE		305,000
日本紹介 (350部) @258.3		90,405	日本紹介		72,800
			小 計		377,800
			(2)繰越収支差額		70,655
(B) 合 計		448,455	(B) 合 計		448,455

貸借対照表

2008年9月1日現在

単位 円

科 目	金 額	科 目	金 額
銀行普通預金	757,391	繰越収支差額 (1)-(2)	757,391
合 計	757,391	合 計	757,391

第 2 回複合地区 Y E 委員長連絡会議要録

日 時： 2008年10月20日(月)午後13:30 - 16:30

場 所： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

(東京都千代田区丸の内1-1-1)

出席者：

330 複合地区 Y E 委員長	鈴木 康 王
331 複合地区 Y E 委員長	後 藤 忍
332 複合地区 Y E 委員長	佐 藤 和 幸
333 複合地区 Y E 委員長	飯 塚 信 一(副世話人)
334 複合地区 Y E 委員長	西 村 積 善
335 複合地区 Y E 委員長	松 田 毅
336 複合地区 Y E 委員長	松 本 正 福(世話人)
337 複合地区 Y E 委員長	志 岐 好 春

オブザーバー

330 複合地区 Y E 副委員長	渡 邊 千 秋
-------------------	---------

冬期派遣担当各幹事旅行会社

内外航空サービス株式会社 旅客営業一部	旅客営業一課 山 崎 直 樹(代理)
株式会社日本旅行 赤坂公務営業部	小 杉 智 生
株式会社 J T B 中部 営業 3 課	浅 野 秀 基
郵船トラベル株式会社 神戸法人営業	入 田 雅 之
株式会社日本旅行 関西企画旅行支店	小 嶋 宏 幸
株式会社 JTB 西日本 団体旅行 京都支店	森 方 健 介

議 事：会議に先立ち、松本世話人からご挨拶があり。各 M D 委員長、幹事旅行会社から自己紹介があり。

1. 冬期交換

(A) 派遣生

(1) 最新派遣人数の確認

別紙 1 の通り、一同で確認した。

M D 334 西村委員長からイタリアとクロアチアについては追加 1 名ずつを派遣先国あて交渉中との報告あり。

M D 337 志岐委員長から担当窓口であるシンガポールの派遣先略号を S Y から S N に変更する提案があり、一同了承。

(2) 追加、取消、行き先変更、遅れ出発について

冬期派遣生の追加、取消、行き先変更、遅れ出発の有無を確認した。

(3) 派遣日程と料金についての Q&A

冬期派遣について幹事旅行社から提出された見積と旅程を確認し、次の質疑応答が行われた。また、取扱幹事会社と旅行代理店、確認事項について一同で確認した。

< 見積価格について >

MD336 松本世話人から各MD幹事会社あて、近年YEプログラムの旅行見積価格について高すぎるとの声が多く聞かれ、日本のYEとして安全・安心・質を保持しつつ価格をなるべく抑えてもらいたいとのお願いがあり。

MD330 渡邊 YE 副委員長から MD330 ではこの度4社の旅行社から見積を取り、春期と夏期別々に最も内容が良く、価格も抑えたものを選び幹事会社の決定に至ったとの説明があり、春期タイの見積のほか参考資料として夏期 MD4 派遣の仮見積が提出された。大手旅行社のみでなくメンバー経営の旅行社も視野に入れ、今回の比較となったが非常に有意義であったとのことだった。

万一の出発・帰国日時変更の場合を考慮し、1回に限り変更可能な航空券を使用しているほか、現地到着後も MD4 は現地 YE 担当のライオンズメンバーが空港まで出迎えるため、トラブルもおきにくいとのことだった。

比較検討から安全で質の良い内容と良心的な価格を選び、ライオンズメンバーが積極的に協力活動し YE プログラムを充実させることは良いことであるとの意見が複数あり。

< 見積の表記について >

MD337 志岐委員長からこの度の見積には、費用欄に空欄あるいは『実費』とのみ記載された箇所が多く、具体的な合計金額の記載がなく総額が分かりにくいとの意見があり。

MD336 松本世話人から、出席の各幹事旅行会社あて(330 複合地区を除く) 実費や金額無記入の箇所について、備考欄に具体的な参考価格を明示するなど修正したものに各MDから了承を得て 10/24 (金) までに連絡事務所あて送信するようお願いされた。

< 燃油付加特別運賃について >

MD336 松本世話人から原油価格の影響について質問があり。日本旅行小嶋氏から、昨年に比べ原油価格の極度の上昇を受け同運賃も大きく上がっており、上記運賃は3ヵ月単位で変更されており、9月の原油値下がりの影響は1月以降の価格に反映されるため、10-12月は現在の価格となっているとの説明があり。JTB 中部浅野氏から同運賃については国が認可した金額そのままの適用となるためご理解いただ

きたいとのことだった。

【各方面追加情報】

< MD 5 >

MD333 飯塚副世話人から見積(C)現地航空運賃についてプール計算についても参考価格の記入の要望があり、日本旅行小杉氏了承。
経路についても飯塚副世話人から遠いペルーよりも時間が多くかかっているため、もう一度経路について確認の要望があり、日本旅行小杉氏了承。

< ヨーロッパ >

JTB 浅野氏から派遣生の行き先によってフライトが異なるため、最終的な価格は派遣生の行き先が確定してからになるとのことだった。

MD334 西村委員長からそれぞれの国の航空会社を選べば直行できて派遣生も体力的に楽で費用も抑えられると思われるので検討いただきたいとの意見があり、浅野氏了承。

< ペルー >

日本旅行小嶋氏から従来通りの便がなくなり、乗り継ぎが増えているが最も早く到着する経路を選んでいるので理解いただきたいとのことだった。

MD330 渡邊副委員長から見積(D)現地地上費用内容について質問があり、日本旅行小嶋氏からトランジットの際学生のみではトラブルへの対処が難しいため乗り継ぎアシスタントがつくとのことだった。

MD330 渡邊副委員長から『旅のしおり』について、夏期分を方面別にせず1冊にまとめる提案があり、JTB 浅野氏から冬期分を1冊にすることは考えられるが、夏期分はページ数が極度に多くなり、かえってコスト高となるとの説明があり、日本旅行小嶋氏から、昨年度夏期分からヨーロッパ以外の方面は1冊にまとめ、なるべくコストを抑えているとのことだった。

< ニュージーランド >

MD333 飯塚副世話人から前年度からの価格検討について質問があり、JTB 森方氏から特に見積(D)現地地上費用について昨年度夏期以降派遣先と話し合い、観光を減らすなどなるべく抑えた価格を心がけるとのことだった。

MD330 渡邊副委員長から見積(B)国内運賃について質問があり、JTB 森方氏から乗り継ぎ時間の関係でJALを使用しているとの説明があり、渡邊副委員長から再度検討をとのコメントがあり、JTB 森方氏了承。

< 春期タイ >

内外航空山崎氏から、派遣期間は春期なので見積(G)燃油付加特別運賃についてはこの度の見積を上回ることはない見込みとのことだ

った。

(4) 共通経費請求について

一人あたり 3,000 円に、11 月 10 日(月)現在の各 MD の冬期派遣人数をかけた金額を、連絡事務所から各 MD 宛請求を行う(支払締切:11 月 20 日(木))。派遣人数に変更が生じた際は、届出を提出する(11 月 7 日(金)連絡事務所必着)。なお、11 月 10 日以降の変更には、すでに胸章の作成が始まっているため、追加には同額の追加請求、取消があっても払い戻しなし、取消のあった ID 番号に追加が入った場合も追加請求、同家庭の派遣生が代替りでも追加請求とする。

(5) 派遣生用頒布品について

別紙 2 の最新の注文数を確認した。
エンブレム・ネクタイ・リボンの注文受付は 11 月 20 日(木)まで(連絡事務所必着、申込は地区単位)、ユニフォームブレザーは作成に約 1 か月必要なため、申し込みは早々に地区単位で行う。

(6) 胸章について

変更は 11 月 7 日(金)までに連絡事務所必着で届け出る。胸章の発送は各 MD 宛 11 月中旬から下旬の予定。11 月 10 日以降の変更分については、各複合地区にて作成する。

(7) 出発前の心がまえ

別紙 3 の通り確認された。

(8) 方面別リーダー・サブリーダーリスト

リーダー・サブリーダーリストを確認した。また別紙 4 の通り手引きが配布された。リーダー・サブリーダーには出発前緊急時の連絡対応について説明を行うことが確認された。

(B) 来日生

(1) 最新来日人数の確認

別紙 5 の通り来日生人数が確認された。

(2) 来日情報について

別紙 6 の通り確認された。

2. YE 書籍頒布について

YE 書籍「This is YE」516 冊、「日本紹介」376 冊および請求書(10 月 31 日(金)支払切)は既に各 MD または地区宛発送済みであることが伝えられた。

3. 2008-2009 年度予算案

別紙 7 の通り了承された。

4. 夏期交換情報

別紙 8 の通り確認された。

< ヨーロッパフォーラムの報告 >

MD334 西村委員長からヨーロッパ・フォーラムの報告があり。ヨーロッパでは夏休み時期は早く、キャンプも 7/10 頃から設定されており、夏のバカンス時期にあたるため、ステイ先を見つけるのが困難とのことだった。今回グルジア、セルビアから現時点では受入は難しいがとりあえず派遣を受け入れてほしいとの強い希望があり、今後この傾向は続く見込みとのことだった。

< アプリケーションフォーム >

MD334西村委員長から、パスポート取得の際規程の申込書提出によって以前よりも名前のローマ字表記のバリエーションが増え、YEの各種書類の名前確認に支障を来す恐れがあるため、今後アプリケーションフォーム提出時に必ずパスポートコピーを添付するという提案があり、一同同意した。

5. 次回会議

連絡事務所移転時期に重なるため、年内の連絡会議開催は見合わせる事となり、情報の提示はメール送信を以って代えることとなった。春・夏期交換の窓口の人数配分と提示情報について、12月初め各 MD はメールにて連絡事務所あて送信し、連絡事務所から各 MD あて一括送信、その後交渉は各 MD 間で行う。

また、第 3 回の連絡会議には夏期派遣窓口担当の幹事旅行会社が出席し、旅程と見積もりが提出される見込みであることから、以下の日時に決定された。

< 第 3 回 > 2009 年 1 月 29 日 (木) 13:30-16:30

日本ライオンズ連絡事務所で開催予定。

以上

(2008-2009 年度)

第 1 回複合地区ライオンズクエスト委員長連絡会議要録

◎日 時: 2008 年 8 月 26 日(火) 13:30-16:30

◎場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者:

330 複合地区ライオンズクエスト委員長	宇田川 雄弘
331 複合地区ライオンズクエスト委員長	片桐 誠 治
332 複合地区ライオンズクエスト委員長	後藤 成 志
333 複合地区ライオンズクエスト委員長	小西 宗 仁
334 複合地区ライオンズクエスト委員長	豊田 良 郎
335 複合地区ライオンズクエスト委員長	足達 靖 彦
336 複合地区ライオンズクエスト委員長	西園寺 純一
337 複合地区ライオンズクエスト委員長	福 島 武
複合地区ガバナー議長連絡会議世話人	小田 邦 雄
335 複合地区ガバナー協議会議長	八 畠 隆
青少年育成支援フォーラム(JIYD)副理事長	中 雄 政 幸

議事に先立ち、会議招集者の小田議長連絡会議世話人から開会の挨拶があり、会議出席者がそれぞれ自己紹介した。

◎議 事:

1. 連絡会議世話人の互選

会議世話人には MD332 後藤委員長を互選した。

2. MD337 福島委員長提出議案

(1) 書面にて MD337 福島委員長から提出された議案が配られた。認定講師増員およびシステム改善等の提案あり。

(2) 昨年度行われた第 1 回ライオンズクエスト委員長連絡会議要録に基づき、申し送り事項を次のとおり確認した。

①『ライオンズクエスト』を全国的に推進する。

②『ワークショップ』の指導講師の不足問題。

(3) 本年度も議題の焦点は、前述①および②に絞られた。

①については、各委員長から各準地区の活動状況報告や実施するための具体的な方法論等が検討され、大変有意義な意見交換の場となった。

- ・ キャビネットの強いリーダーシップの大切さや長期的展望について
- ・ ライオンズクエストを理解し合うための方策(今日的意義をしっかりと把握して)
 - 〔 会員に対して
 - 〔 教育機関に対して
 - 〔 地域住民に対して
- ・ 公認講師の養成・確保並びに説明員制の方向とあり方について
- ・ 資金の確保(四大交付金の活用、地域毎資金の確保の^{ごと}方途^{ほうと})について
- ・ ワークショップを受講した先生方はクエストプログラムのすばらしさを強調していることを活用して ——この事業の大切さと普及について——等。

②については、LCIF から認定されているライオンズクエスト・プログラム実施団体の中雄 JIYD 副理事長に会議に出席してもらい、いろいろと詰めた話し合いが持たれた。講師養成を一步進め、発展的に増員できる方向が示され、本年度はとりあえず“需要と供給”が円滑に行われるよう結論が出された。※日本で実施されている「思春期のライフスキル教育プログラム」の概要およびプログラム普及展開状況は別紙のとおり。現在 19 校で導入されている。

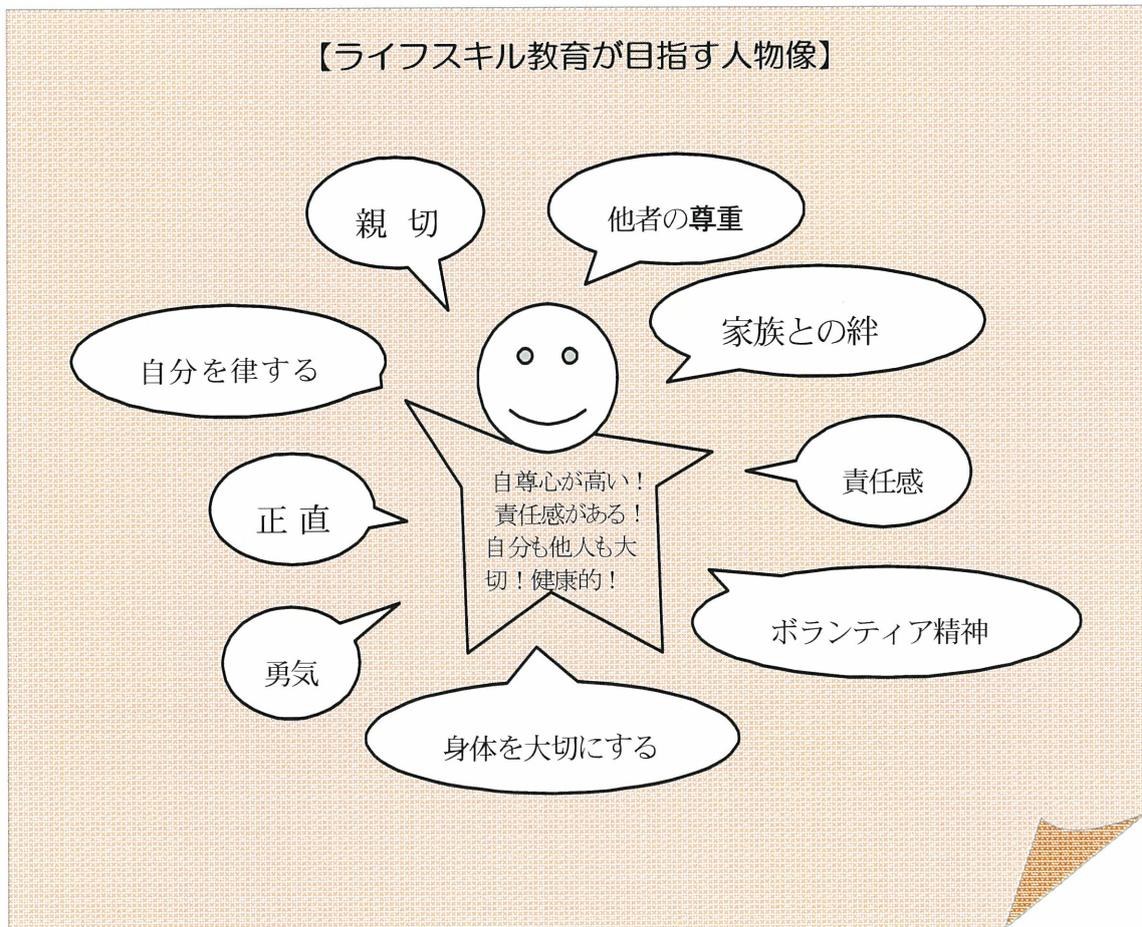
以上

Lions Quest「思春期のライフスキル教育」プログラム

「思春期のライフスキル教育プログラム」とは…

青少年が「自尊心の高い、責任感のある、自分も他人も大切にする健康的な人物」として成長する過程に必要なコミュニケーションスキル、感情のコントロールスキルなどの包括的な「生きる力」を体系的にカリキュラム化したプログラムです。

9つの価値観を大切にした人格形成支援教育プログラム



ライオンズクエスト・プログラム普及展開状況

(2008年6月末日現在)

<ワークショップ参加者・開催数>

●累計ワークショップ開催数：132回

●累計参加者数：3575名 (46都道府県)

※集計対象期間：2001年7月～2008年6月末日

□ 1～9人

□ 10～99人

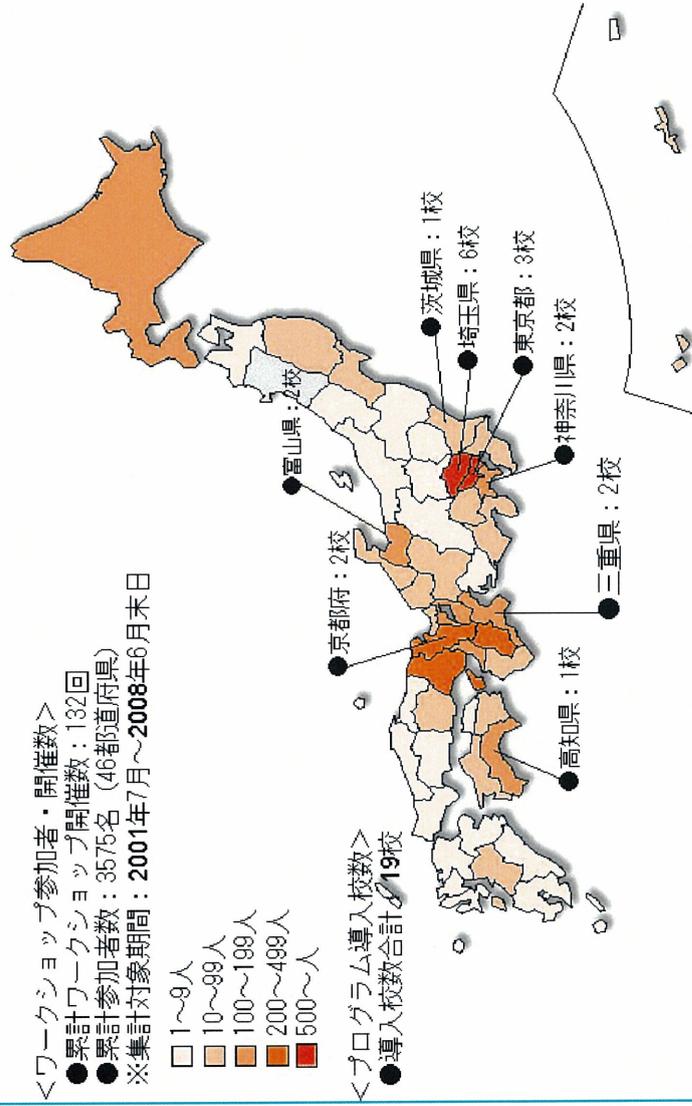
□ 100～199人

□ 200～499人

□ 500～人

<プログラム導入校数>

●導入校数合計 19校



(2008-2009 年度)

第 1 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 8 月 4 日(月) 14:30-17:00
- ◎ 場 所: パレスビルディング 3 階 3-A 会議室(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長〔渉外担当〕 竹本 實 生 (MD335)
副委員長〔財務・会計担当〕 杉山 正 夫 (MD332)
委 員〔長期計画担当〕 古 郡 保 郎 (MD330)
委 員〔渉外担当〕 秋 庭 一 富 (MD331)
委 員〔長期計画担当〕 高 田 一 男 (MD333)
委 員〔人事・管理担当〕 林 孝 孝 (MD334)
委 員〔人事・管理担当〕 加 計 邦 夫 (MD336)
委 員〔財務・会計担当〕 北 島 建 則 (MD337)
- 議長連絡会議世話人 小 田 邦 雄 (MD336)
- 法律顧問 佐久間 保夫 (MD330)

議事に先立ち、小田議長連絡会議世話人より挨拶あり。

◎ 議 事:

1. 連絡事務所管理委員会規定

2005 年 6 月改正の日本ライオンズ連絡事務所管理委員会規定を確認した。

2. 委員長の互選

昨年度から管理委員を務められている委員の中から、MD335 竹本委員を委員長に互選し、MD332 杉山委員を副委員長に互選した。

3. 管理委員会担当業務について

管理委員会規定第 3 条 3 項の担当について各委員の意見を出し合って検討した後、次のように配置することにした。

担当分野	担当者	担当者	担当する業務
人事・管理	林 孝 委員	加計邦夫委員	採用・査定、運営全般
財務・会計	杉山正夫副委員長	北島建則委員	収支予算書など会計全般
渉 外	竹本實生委員長	秋庭一富委員	外部との折衝、契約交渉
長期計画	高田一男委員	古郡保郎委員	会員数減少などに対応するための長期的な計画を立案

4. 前年度からの申し送り事項の確認

(1) 事務所移転について、会議要録を基に申し送られている事項を確認した。パレスホテル建替えに伴う移転先物件探しの具体的な経過が竹本委員長から報告された。また、2008年5月20日に行われた臨時管理委員会の会議要録は、廣瀬恒彦委員長が作成されたものであり、その記載内容については全委員の同意を得たものではなかったと、複数の委員が指摘した。

(2) 2008-2009年度暫定収支予算は、前年度管理委員会より申し送られた試案を第2回議長連絡会議(8月5日)へ提出する。竹本委員長および杉山副委員長が議長連絡会議に出席し、説明を行う。

5. 議長連絡会議からの申し送り事項

2008-2009年度議長連絡会議からの申し送り事項(4件)について各委員が意見を述べ、次のとおりとする。

- ✓ 名義人名の変更(預金通帳、各種契約書)については、議長連絡会議世話人と管理委員長が詳細を詰めて、さらに検討する。
- ✓ 当管理委員会は、複合地区会則で連絡事務所運営のための設置が規定されていることを確認した。
- ✓ 役員必携の作成は、従来どおり連絡事務所が行うものとする。
- ✓ 複合地区および地区会費の請求業務は、従来どおり連絡事務所が行う。

6. 坂下会計顧問の辞任

会計顧問の坂下賢三税理士より、書面で2008年6月30日付け辞任届けが提出された。2004年7月より会計顧問をお願いしているので、竹本管理委員長が坂下税理士に会って、継続していただくよう慰留する。なお、坂下税理士は8月5日の会計監査には立ち会っていただく。

7. 各種規定および契約書の確認

日本ライオンズ連絡事務所規程、同事務所積立金取り扱い規程、同事務所旅費規程、複合地区連絡会議規定、株式会社パレスホテルとの賃貸借契約書、同覚書、連帯保証人の交代に関する覚書、建替に関する確認書、法律顧問契約書、社会保険労務士業務委託契約書、会計顧問契約書のコピーが配付された。各委員の意見をとりまとめ、次のとおりとする。

- ✓ 現行の旅費規程は本年度見直す。
- ✓ 株式会社パレスホテルとの賃貸借契約書の連帯保証人は、小田邦雄議長連絡会議世話人に交代していただく。

✓ 佐久間保夫弁護士、羽鳥藤雄社会保険労務士との契約は継続する。

8. 職員の業務分担内容

3 職員の担当している業務内容が書面で提出された。

9. 報告事項

法律顧問の佐久間弁護士より、平成 20 年 12 月 1 日施行の「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」についての資料を基に、報告あり。営利(剰余金の分配)を目的としない社団であれば、その団体の行う事業の目的は問わずに登記だけで設立が可能となるため、ライオンズクラブも一般社団法人になることができる。法人名義での預金・不動産登記や組織・運営・管理の規律が明確になるメリットあり。

10. その他

(1) 2007-2008 年度中に、日本ライオンズ連絡事務所移転や廃止等に関しての私的な文書が送付されたことについて、各委員が個人的見解を述べ合った。本年度は、連絡事務所移転に関する交渉を議長連絡会議世話人と管理委員長が共同し、責任を持って行う。

(2) 2008 年第 54 回 330 複合地区年次大会で、日本ライオンズ連絡事務所会計報告が未承認となったが、古郡委員(2007-2008 年度 330 複合地区協議会議長)から複合地区連絡会議プール旅費の処理について説明あり。

以上

(2008-2009 年度)

第 2 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 9 月 12 日(金) 13:30-16:30
- ◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長〔渉外担当〕 竹本 實 生 (MD335)
副委員長〔財務・会計担当〕 杉山 正 夫 (MD332)
委 員〔長期計画担当〕 古郡 保 郎 (MD330)
委 員〔渉外担当〕 秋庭 一 富 (MD331)
委員代理〔長期計画担当〕 中林 吉 治 (MD333)
委 員〔人事・管理担当〕 林 孝 孝 (MD334)
委 員〔人事・管理担当〕 加計 邦 夫 (MD336)
委 員〔財務・会計担当〕 北島 建 則 (MD337)
- 議長連絡会議世話人 小田 邦 雄 (MD336)
法 律 顧 問 佐久間 保夫 (MD330)
会 計 顧 問 坂下 賢 三 (MD330)

議事に先立ち、高田一男委員が所用のため欠席され、中林吉治MD333 元協議会議長が代理出席されたことが報告された。なお事務所移転関係の議事は会議前半、小田邦雄議長世話人同席の上、討議する。了承。

◎ 議 事:

1. 第 1 回会議要録の確認

8 月 4 日に行われた第 1 回会議要録コピーに目を通し、各委員が内容を確認した。訂正意見なし。継続している協議事項は次のとおり。

- (1) 名義人名の変更については、8 月 5 日に行われた第 2 回議長連絡会議要録記載のとおり、議長連絡会議の正・副世話人と正・副管理委員長との間で検討し、結果を議長連絡会議に報告する。
- (2) 会計顧問慰留の件は、継続して顧問を引き受けていただくよう慰留し、坂下会計顧問が承諾されたことが竹本委員長から報告あり。坂下会計顧問より挨拶あり。
- (3) 旅費交通費規程の見直しについては、現在の規程に基づくJRおよび航空機利用の旅費計算例の問題点を確認した。参考資料が配られ、各委員の意見を聴いたが、意見はまとまらないので、旅費交通費の規程見直しは継続して審議するものとする。

2. MD330(年次大会)会計報告未承認の件

(1) 9月5日の第3回議長連絡会議に提出されたMD330提出案件コピーが配られ、第54回330複合地区大会で2006-2007年度および2007-2008年度上半期の連絡事務所会計報告が未承認のため、MD330から9月30日までに連絡事務所の通帳コピー、帳簿、領収書の提出と関係者の説明が求められていることを確認した。

(2) 昨年度MD330と管理委員会とのやり取りについては、2008年6月3日付けMD330ファクス文書および同年6月5日付け坂下会計顧問ファクス文書のコピーが配られ、坂下会計顧問から昨年度中にMD330へ提出した会計資料の内容や仮払金処理について専門的な説明が加えられた。

(3) 竹本委員長から各委員に意見を求め、9月中にMD330議長、MD330任命の2006-2007、2007-2008および2008-2009年度の日本ライオンズ連絡事務所会計監査委員および関係者(会計士など専門家)と、連絡事務所会計顧問および管理委員会担当者が連絡事務所で監査することが提案され、了承された。MD330との日程調整は、古郡保郎委員が担当する。

3. 日本ライオンズ連絡事務所移転関係

(1) 渉外担当の竹本委員長、秋庭委員および小田議長世話人により、去る8月25日に行われた下見(計7物件)の報告あり。委員長が個人的に下見された分も含め、最適な物件として日章興産ビルについての詳細な説明があった。

- 物件: 日章興産ビル5階(36.24坪)※三菱地所リアルエステートサービス(株)紹介
- 所在地: 東京都中央区銀座4丁目(東銀座)※①、②駅の上、歌舞伎座に隣接
- 最寄駅: ①東京メトロ日比谷線「東銀座」駅下車徒歩1分
②都営浅草線「東銀座」駅(京浜急行線直結)下車徒歩1分
③東京メトロ銀座線「銀座」駅下車徒歩5分
 - ・ 羽田空港から京浜急行線(京急)利用で直通32分
 - ・ JR東京駅からタクシー利用10分
- 入居時期: 2008年11月

(2) 日章興産ビルの概要(1999年8月竣工)、賃料や敷金などを確認し、全員一致で移転先に決定した。10月7日の第4回議長連絡会議に報告するとともに、日章興産ビルとの移転・賃料交渉を竹本委員長に一任する。なお、小田議長世話人および竹本委員長連名で、各議長宛に事前に書面を送り報告しておくことが提案された。

(3) ビル・オーナーとの契約関係については、三菱地所リアルエステートサービス(株)を仲介者とし、連絡事務所法律顧問の佐久間弁護士が、賃貸借契約書を確認する。なお、契約書の名義人や連帯保証人を管理委員長と議長連絡会議世話人とする場合の具体的な法律上の解釈を聞いた。

4. 2008-2009 年度予算案について

6月末会員数111,912名に基づく予算案について杉山副委員長から説明があり、科目および金額を再確認した。仮払金処理のプール旅費計上については、継続審議とする。

5. IT委員長連絡会議からの依頼

松田弘美IT委員長連絡会議世話人から、議長連絡会議ホームページ(HP)の副アドミニストレーター職(管理者)を連絡事務所に設置してほしいとの依頼あり。

各委員から意見を出してもらったが、本件の依頼には応じられないことを確認した。理由としては、IT委員長連絡会議の下にIT専門委員によって構成されているIT専門部会があり、以前からHPの更新作業を担当している経緯がある。同部会に任せるべきとのコメントが、過去3年IT委員長を務められた竹本管理委員長からあり。

6. その他

前回会議で報告を受けた12月施行の一般社団法人に関する法律について佐久間法律顧問に追加説明を求め、意見交換した。

以上

(2008-2009 年度)

第 3 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 10 月 30 日(木) 13:30-16:00
- ◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長〔渉外担当〕 竹本 實生 (MD335)
副委員長〔財務・会計担当〕 杉山 正夫 (MD332)
委員〔長期計画担当〕 古郡 保郎 (MD330)
委員〔渉外担当〕 秋庭 一富 (MD331)〔欠席〕
委員〔長期計画担当〕 高田 一男 (MD333)
委員〔人事・管理担当〕 林 孝 (MD334)
委員〔人事・管理担当〕 加計 邦夫 (MD336)
委員〔財務・会計担当〕 北島 建則 (MD337)
- 法律顧問 佐久間 保夫 (MD330)

秋庭一富委員は所用のため欠席され、会議後半に移転先の日章興産ビルを見学する予定である旨報告あり。了承。

◎ 議 事:

1. 第 2 回会議要録の確認

9月12日に行われた第2回会議要録コピーに目を通し、各委員が内容を確認した。

2. 継続協議事項

(1) 通帳名義人および印鑑管理者の人選

10月7日の第4回議長連絡会議要録と現況報告を基に、慎重に討議を重ねた。現在の通帳名義人は2004年2月3日の議長連絡会議で8議長全員が了承しており、署名を付した文書を確認した上で、変更の必要性はないと判断する。ただし、通帳および印鑑の管理については、当管理委員会が責任を負うべきである。そこで、小口現金の出し入れの口座を新たに開設して事務局に委任し、他の通帳は貸金庫を借りて管理委員長が監督することが提案された。小田議長連絡会議世話人宛に竹本委員長から会議結果を報告する。

(2) 2008-2009 年度予算案について

第3次試案が提出され、変更箇所を確認した。さらに今回の事務所移転に伴い、パレスホテルが負担しない部分の費用負担が見込まれることから、移転関連費 150 万円を計上する。また、議長連絡会議から申し送られている各種会議旅費を一般会計の収支報告に含める件について検討したが、会計顧問の見解では、会議旅費を事

業収入に含めることは違和感があることと収支報告に注記として清算額を提示する案が出ている。当管理委員会としては専門家の意見を尊重する。従って、本件は議長連絡会議に戻すことを答申する。

(3) 旅費交通費規程の見直し

現規程を確認した。宿泊料、JR運賃および航空機利用の際の問題点を確認し、継続して審議することを申し合わせた。

3. MD330(年次大会)会計報告未承認の件

10月17日(金)にMD330日本ライオンズ連絡事務所検討委員会メンバーが、連絡事務所で会計調査をしたことが報告された。管理委員会としては、会計顧問が調査に立会い、質問に答えた。会計書類一式を開示して説明を済ませており、以後はMD330内部で処理すべき問題であることを議長連絡会議に報告する。

4. 日本ライオンズ連絡事務所移転関係

(1) 日章興産株式会社と竹本實生委員長が契約書を交わし、小田邦雄議長世話人が連帯保証人となった。

(2) 移転スケジュール案およびレイアウトが提出された。了承。

11月21日(金) パレスビル退去(電話回線取り外し、搬出作業)

11月22日(土) 日章興産ビルへ搬入(備品組立・設置作業)

11月25日(火) 日章興産ビル(電話・ファクス工事)

11月27日(木) 開所式の予定

※電話回線は、光回線を将来導入する方向で検討するものとする。

(3) 物件および立地、最寄駅の確認のため、全員で日章興産ビル5階内部を見学する。現地解散。

5. 報告事項

(1) 香港フォーラム「国際会長歓迎晩餐会」一人100米ドルの登録料を連絡事務所が11月に立て替えて送金し、実費を各MDに請求する。了承。

(2) ライオンズ必携第48版の請求書(単価160円)を発行し、各地区キャビネット事務局へ送付する。了承。

以上

第 1 回複合地区 IT 委員長連絡会議要録

日 時：2008 年 8 月 25 日（月）13:30-16:30

場 所：パレスビル 3 階 D 会議室（東京都千代田区丸の内 1-1-1）

出席者： MD 3 3 0 IT 委員長 今 井 三 和
MD 3 3 1 IT 委員長 田 中 稔
MD 3 3 2 IT 委員長 松 田 弘 美
MD 3 3 3 IT 委員長 本 間 秀 雄〔欠席〕
MD 3 3 4 IT 委員長 野 中 杏一郎
MD 3 3 5 IT 委員長 中 田 勝 昭
MD 3 3 6 IT 委員長 西 原 透
MD 3 3 7 IT 委員長 麻 生 好 彦

【IT 専門部会】

MD 3 3 0 IT 専門委員 藤 村 貞 夫
MD 3 3 1 IT 専門委員 田 中 準 一
MD 3 3 3 IT 専門委員 吉 岡 稔 隆
MD 3 3 4 IT 専門委員 後 藤 信 一
MD 3 3 5 IT 専門委員 寺 川 淳之祐
MD 3 3 6 IT 専門委員 弘 内 喜代志
MD 3 3 7 IT 専門委員 山 中 正 春

議長連絡会議世話人 小 田 邦 雄

議長連絡会議 IT 担当議長
福 永 敬

議 事：

会議に先立ち、小田議長連絡会議世話人からご挨拶があり。

1 . 世話人の互選

自己紹介の後、世話人には MD332 松田委員長、副世話人には MD336 西原委員長が互選された。また、IT 専門部会の世話人は MD330 藤村専門委員、副世話人は MD333 吉岡専門委員が互選された。

2 . IT 委員長連絡会議について

(1) 今までの経緯

2000 - 01 年度からの昨年度までの当連絡会議の流れが確認された。

(2) 前年度 IT 委員長連絡会議要録

昨年度は議長連絡会議 HP のリニューアルが主要な議題となっていたが、本年は更に内容の充実を図る。昨年は WMMR の締め切り日変更に伴い、一時的には問い合わせが多かったが、最近は問い合わせも落ち着いてきて

いる。

(3) 前年度からの申し送り事項

申し送り事項について検討確認された。

新年度の IT 委員長連絡会議の早期開催

年度替わりの HP 更新作業の引継ぎもあり、早期の連絡会議の開催要望があり。本日開催され、新年度 8MD 委員長および専門委員 1 名ずつの出席となった。

ライオンズ全体の IT 化

LCI からの情報や連絡はウェブ、メール、CD-R 等の配布によるものが主流となってきたため、日本のライオンズも継続して事務処理のペーパーレス化や省力化などを推し進めていく。

『複合地区ガバナー協議会議長連絡会議』HP 更新業務

年度初めの情報をスムーズに更新するために、現 IT 専門部会内規を実情に合うよう改正する。7、8 月分の更新業務については、福永 IT 担当議長の指示により、MD330 藤村専門委員が更新実務を担当したとの報告があり。また、掲載情報量が少ないとの指摘が受けて、今年度は必要な情報を直ぐにアップできる体制を目指すことを申し合わせた。但し、掲載内容によって許可を得る必要があるものについては、関係委員会の迅速な承認をいただけるよう協力依頼する。

(4) IT 専門部会会則及び専門部会内規の改正

現行版と改正案の変更箇所を確認した。内規案の一部（副アドミニストレーター制）については、昨年に引き続き、日本ライオンズ連絡事務所管理委員会において検討していただく必要がある。改正案一式は議長連絡会議に報告の上、各 MD の了承を得る。

3. 今年度の審議課題

MD330 からの提出議案が検討された。

(1) 前サーバー閉鎖の件

WMMR マニュアルに関する部分は旧サーバーにあり、新サーバーに移植させると文字化けが発生し、また一部メールアドレスも変更となるので閉鎖できない状況である報告があり。前サーバーを並行して残す費用と、文字化けせず新サーバーに移行する費用を比較検討することが申し合わされた。

(2) HP 掲載内容の確認

● 議長連絡会議世話人の挨拶ムービー作成について

近日中に世話人の意向を伺う。

● 会議要録の掲載とログイン登録開始の件

議長連絡会議 HP に会員専用ログイン登録システムを設定し、現在各 MD・地区あてメール添付送信されている各連絡会議要録をダウンロードできるようにする昨年からの提案が検討された。必要に応じ各委員長連絡会議の判断により、要録のダイジェストま

たは新着情報としてHPトップページのニュース・プログラムに掲載する方向が望ましいと一同了承した。

ログイン登録方法は追ってMD330 藤村専門委員から各専門委員あて通知される。

● **ライオンズ必携の掲載について**

必携の改定箇所 HP 掲載は意義があることなので、編集人である会則委員長連絡会議にて早急に検討していただきたい。

4. その他

MD330 から Servanna システム活用の報告があり。代議員登録や委員会の出欠、一般会員のバツの出欠などを Servanna 上で行い、MD や準地区はその集計結果がエクセルファイルの一覧にして受け取れるシステムを施行しペーパーレスと省力化につながっているとのこと。

5. 次回会議

本年度はできるだけメールなどを活用して情報伝達を行うことを一同了承した。

次回会議： 2008年11月17日(月) 13:30 16:30

日本ライオンズ連絡事務所にて開催予定(出席:MD委員長)

以上

(2008-2009 年度)

第 1 回国際理事候補者選挙管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2008 年 8 月 1 日(金) 14:00-15:00
- ◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長 木下 務 (MD333)
副委員長 合田 五 一 (MD336)
委員代理 菅原雅雄 (MD330)
委員 山崎博信 (MD331)
委員 小池 總 明 (MD332)
委員 松波 英 一 (MD334)
委員 吉田 英 行 (MD335)
委員 坂本 好 市 (MD337)

議長連絡会議世話人

小田 邦 雄

MD330 塩田勇昭委員は急用のため欠席され、MD330 大熊議長から代理出席の通知がなされている旨、小田議長連絡会議世話人から報告あり。

◎ 議 事:

1. 委員長の互選

MD333 の木下務委員を国際理事候補者選挙管理委員長に、MD336 合田五一委員を同副委員長にそれぞれ互選した。

2. 国際理事立候補者推薦手続規則の確認

2007 年 5 月、6 月に改正されている推薦手続規則の内容を確認した。

3. 2009-2011 年度国際理事選出の確認

(1) 国際付則第 3 条 3 項の国際理事立候補の資格(①グッド・スタンディングのクラブのグッド・スタンディングの正会員、②地区ガバナーの任期終了、③推薦できる地区の規模、④地区および複合地区の推薦証明)を確認した。2008 年 6 月 30 日現在で、日本の各準地区は地区編成の必要最低条件である 35 クラブ、1,250 名を満たしている。

(2) 国際会則第 5 条 3 項(国際理事会の会則地域別構成および選出)の国際理事定数を確認した。2009 年ミネアポリス国際大会で選出される東洋東南アジア地域の国際理事は 3 名である。※条文掲載順は、2008 年 6 月バンコク国際大会で改正されている

(3) この 3 名の国際理事は、OSEAL の国際理事ローテーション合意により、日本、韓国、フィリピンから各 1 名を出すことが申し合わされている。別紙 1 のローテーション合意を確認した。

4. 推薦要望を提出した国際理事候補者

2008 年 7 月 31 日までに、協議会議長から国際理事候補者選挙管理委員会宛に提出された推薦要望書は 1 通のみである。

MD337 ^{ふろうやすまさ}不老安正 (337-A地区・太宰府ライオンズクラブ所属)
337 複合地区元ガバナー協議会議長

5. 推薦要望書の内容確認と審議

(1) 2008 年 7 月 25 日および 7 月 28 日付け提出の MD337 不老安正候補への推薦要望書一式(写)が配られ、規則が定める必要な書類が提出されたことを確認した。

(2) 国際付則および推薦手続規則に則り、立候補者の資格を審議し、立候補資格を有することを確認した。

6. 決定に伴う事務処理

推薦手続規則第 2 章 7.(4)「推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、投票人による選挙を省略して、選挙管理委員会の推薦候補者とする。」の条文を確認した後、MD337 不老安正元協議会議長を全日本の 8 複合地区の推す 2009-2011 年度国際理事候補者とすることを決定し、各自が推薦書簡に署名した。

以上

会議はロバート議事規則に則って進められ、議事要録は上記と相違ないことをここに認める。委員長および副委員長が証明のため、署名する。

選挙管理委員長

木下 務

同副委員長

合田 五一

署名年月日： 2008 年 8 月 1 日

(2008年7月1日現在)

2008-2022国際理事ローテーション合意

2008-2022 International Directors' Rotation Agreement

氏名の*印は故人。

year	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	year
1995		Philippines	Japan				1996
	Japan (福井正憲)	(Vic Cheng Yong)	(松原文彌)	MD300 Taiwan			
1997		Korea	Japan	(*Yu-Su Hsu)	Hong Kong, Macau		1998
	Japan (大野泰一)	(Jung-Yeol Choi)	(吉田憲史)	MD308	(Paul Fan)		
1999		Japan	Korea	(*Peter Y. S. Fu)	MD300 Taiwan		2000
	Japan (藤井基博)	(*大野元昭)	(IL-Yun Kim)	Japan	(Dr. Maw-Hsiung Wang)		
2001		Japan	Korea	(竹内淳一)	Thailand		2002
	Japan (*麻生貞市)	(*団 忠夫)	(Chang-Jin Song)	Philippines	(Vuthi Boonnikornvoravith)		
2003		Japan	Korea	(*Gen. Pedro R. Balbanero)	MD300 Taiwan		2004
	Japan (大久保 彦)	(矢部四郎→亀井良次)	(Shi-Wook Lee)	Hong Kong, Macau	(Ching-Li Lee)		
2005		Japan	Korea	(Dr. Wing-Kun Tam)	Thailand		2006
	Japan (伏見 龍)	(石橋幹雄)	(Kee-Jung Woo)	Japan	(Somsakdi Lovisuth)		
2007		Japan	Korea	(山田實紘)	MD300 Taiwan		2008
	Japan (後藤隆一)	(谷野 徹)	(Sung-Gyun Choi)	Japan	(Pei-Jen Chen)		
2009		Japan	Korea	(重松良次→栢森新治)	MD308		2010
	Japan <i>W</i>	(杉本忠夫)	(kwang-Soo Jang)	Korea	(Hjh. Ellis Suriyati)	Philippines	
2011		Japan	Korea		MD300 Taiwan		2012
	Japan <i>W</i>	<i>E</i>		Japan		Thailand	
2013		Japan	Korea	<i>E</i>	MD300 Taiwan		2014
	Japan <i>E</i>	<i>W</i>		Korea		China	
2015		Japan	Korea		MD308		2016
	Japan <i>E</i>	<i>W</i>		Japan		Korea	
2017		Japan	Korea	<i>W</i>	MD300 Taiwan		2018
	Japan <i>E</i>	<i>E</i>		Korea		Philippines	
2019		Japan	Korea		MD300 Taiwan		2020
	Japan <i>E</i>	<i>E</i>		Japan		Thailand	
2021		Japan	Korea		Korea		2022
	Japan <i>E</i>	<i>E</i>		MD308		MD300 Taiwan	
2023							

- [注] 1. 2005年10月仙台フォーラムのコーカスで、上記「2008-2016」年に選出される国際理事23名のうち22名の選出国が、テーサップ・リー元国際会長から提示された。「2016-2018(5th)」は空欄。
2. 2002年1月第4回議長連絡会議で、2002年以降日本の理事を東(E)西(W)で交互に、均等に選出することが明確にされた。また、2002年から(2007年選出までの)日本のEWのMD構成を次の通りとすることが確認された。
E (東日本) - MD330, 331, 332, 333 W (西日本) - MD334, 335, 336, 337
3. 2006年11月第5回議長連絡会議で、2008年から2016年までに選出される日本の理事を、EWに割当することを申し合わせた。
4. 2007年7月6日、シカゴ国際大会で国際会則第4条4項が改正され、2009年国際大会より東洋東南アジアの選出国際理事定数は2名から3名へと1名増員された。したがって、東洋東南アジアの国際理事は、2009年以降毎年3名が選出され6名となる。
5. 2007年10月韓国テグ・フォーラムのコーカスで、上記「2008-2022」年に選出される国際理事42名の選出国が提案され、ローテーションが合意された。選出国の国際理事数は、会員数比率を念頭に配分されたものである。
日本17席 (40%)、韓国12席 (29%)、MD300台湾5席 (12.9%)、フィリピン2席 (4.8%)、タイ2席 (4.8%)、MD308 (マレーシア、ブルネイ、シンガポール) 3席 (7%)、中国 (香港、マカオ含む) 1席 (2.3%)



2008年8月1日

各複合地区ガバナー協議会議長 殿
各地区ガバナー 殿

2009-2011 年度国際理事候補者の推薦について

拝啓

2009年7月米国ミズーリ州ミネアポリスで開催の第92回国際協会年次大会において選出される2009-2011年度国際理事候補者として、^{ふるうやすまさ}不老安正元協議会議長(337-A地区・太宰府クラブ所属)から、所属複合地区の協議会議長を通じて当選挙管理委員会あてに、国際理事立候補者推薦手続規則(以下、推薦手続規則と略する)に基づく推薦の要望がありました。

推薦手続規則第2章7.(4)には、「推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、投票人による投票を省略して、選挙管理委員会の推薦候補者とする。」と規定されています。ミネアポリス国際大会では、東洋東南アジア地域から3名の国際理事を選出することが決まっており、さらに同地域における申し合わせによって、日本、韓国およびフィリピンから各1名を選出することになっております。

当選挙管理委員会は本日、日本ライオンズ連絡事務所で会合を開いて検討した結果、不老安正 MD337 元協議会議長(337-A 地区元地区ガバナー)を、推薦手続規則に基づいて選挙管理委員会が推薦する候補者、すなわち日本のすべての複合地区(330、331、332、333、334、335、336、337)が推す2009-2011年度国際理事候補者とすることに決定しましたので、ご報告申し上げます。

敬具

2008-2009 年度国際理事候補者選挙管理委員会

委員長	<u>木下 務</u>	副委員長	<u>合田 五一</u>
委員	<u>松波 莫一</u>	委員	<u>小池 總明</u>
委員	<u>菅 田 英 行</u>	委員	<u>菅原 雅 雄</u>
委員	<u>山崎 博 信</u>	委員	<u>坂 成 好 市</u>

写： 後藤隆一国際理事、栢森新治国際理事、杉本忠夫国際理事
不老安正国際理事候補者

(2008-2009 年度)

第 1 回国際第 2 副会長候補者選挙管理委員会会議要録

◎ 日 時: 2008 年 8 月 1 日(金) 15:00-16:00

◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎ 出席者: 委員長 菅原雅雄 (MD330)
副委員長 合田五一 (MD336)
委員 山崎博信 (MD331)
委員 小池總明 (MD332)
委員 木下務 (MD333)
委員 松波英一 (MD334)
委員 吉田英行 (MD335)
委員 坂本好市 (MD337)

議長連絡会議世話人

小田邦雄

◎ 議 事:

1. 会議開催について各議長の回答結果確認

8 名の議長全員が会議開催に同意され、選挙管理委員の任命がなされていることを確認した。さらに、MD330～336 は 2008 年第 54 回年次大会で、MD337 は 2007 年第 53 回年次大会で福井正憲候補への推薦決議がなされていることを確認した。

2. 委員長の互選

MD330 の菅原雅雄委員を国際第 2 副会長候補者選挙管理委員長に、MD336 合田五一委員を同副委員長にそれぞれ互選した。

3. 国際第 2 副会長立候補者推薦手続規則の確認

国際第 2 副会長立候補者推薦手続規則の内容を確認した。

4. 推薦要望を提出した国際第 2 副会長候補者

2008 年 7 月 31 日までに、協議会議長から国際第 2 副会長候補者選挙管理委員会宛に提出された推薦要望書は 1 通のみである。

MD335 ^{ふくいまさのり}福井正憲 (335-C 地区・山城ライオンズクラブ所属)
元国際理事(1995-1997 年度)

5. 推薦要望書の内容確認と審議

(1) 2008 年 7 月 22 日付け提出の MD335 福井正憲候補への推薦要望書一式(写)が配られ、ドラムヘラー法律部部長兼幹事宛の複合地区および準地区証明書類

を含め、規則が定める必要な書類が提出されたことを確認した

- (2) 国際付則および推薦手続規則に則り、立候補者の資格を審議し、立候補資格を有することを確認した。
- (3) 推薦手続規則第2章7(4)「推薦を希望する候補者が1名の場合でも、投票人による選挙を行うものとする。」との条文を確認し、福井候補者への推薦投票を執行するのかどうかについて各委員が意見を述べた。
- (4) 330～337 複合地区年次大会において、福井正憲候補者への推薦が決議されていることを再度確認し、推薦手続規則の定める推薦投票は省略してよいのではないかとの提案がなされた。全員了承する。

6. まとめ

MD335 福井正憲元国際理事を全日本の8複合地区の推す2009-2010年度国際第2副会長候補者とすることに、当選挙管理委員会は全員一致で了承した。

以上

会議はロバート議事規則に則って進められ、議事要録は上記と相違ないことをここに認める。委員長および副委員長が証明のため、署名する。

選挙管理委員長 菅原雅雄

同副委員長 合田五一

署名年月日：2008年8月1日

2005年度初 — 2008年6月分 CSF II 拠出金累計と地区別達成率

2008年7月31日

CSF II 日本事務所

2007年7月—2008年6月(単年度)累計				2005年7月—2008年6月累計				一人当り 拠出金額	目標額(円)	達成率		
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金				その他の献金	合計
331-A	320	36,879,400	22,339,746	59,219,146	331-A	1,140	132,004,400	64,807,544	196,811,944	71,438	116,040,600	169.6%
331-B	91	10,290,684	36,297,892	46,588,576	331-B	210	24,318,804	73,060,865	97,379,669	33,883	121,052,880	80.4%
331-C	64	7,330,000	13,123,286	20,453,286	331-C	225	26,025,000	45,731,897	71,756,897	35,771	84,492,720	84.9%
MD331計	475	54,500,084	71,760,924	126,261,008	MD331計	1,575	182,348,204	183,600,306	365,948,510	47,930	321,586,200	113.8%
332-A	114	12,869,000	22,551,137	35,420,137	332-A	317	37,361,000	51,475,951	88,836,951	43,633	85,756,320	103.6%
332-B	130	14,358,000	9,080,852	23,438,852	332-B	452	51,766,000	45,363,309	97,131,309	54,691	74,805,120	129.8%
332-C	121	14,290,500	6,063,937	20,354,437	332-C	301	34,979,500	26,696,161	61,675,661	36,559	71,056,440	86.8%
332-D	149	17,357,600	13,519,529	30,877,129	332-D	519	59,687,900	38,800,429	98,488,329	45,199	91,779,480	107.3%
332-E	112	12,589,850	17,404,906	29,994,756	332-E	342	38,596,500	54,610,897	93,207,397	47,434	82,765,800	112.6%
332-F	34	3,735,000	6,545,679	10,280,679	332-F	210	24,360,000	16,055,785	40,415,785	27,815	61,200,360	66.0%
MD332計	660	75,199,950	75,166,040	150,365,990	MD332計	2,141	246,752,900	233,002,532	479,755,432	43,237	467,363,520	102.7%
V1合計	1,135	129,700,034	146,926,964	276,626,998	V1合計	3,716	429,101,104	416,602,838	845,703,942	45,150	788,949,720	107.2%
330-A	452	53,654,657	69,057,427	122,712,084	330-A	954	115,563,657	149,910,208	264,473,865	50,395	221,045,760	119.6%
330-B	354	40,899,000	34,099,762	74,998,762	330-B	1,042	119,578,700	85,709,842	205,288,542	37,346	231,533,640	88.7%
330-C	216	25,275,952	26,701,668	51,977,620	330-C	655	76,163,298	70,031,775	146,195,073	51,261	120,126,240	121.7%
MD330計	1,022	119,819,609	129,858,857	249,678,466	MD330計	2,651	311,305,655	304,651,825	615,957,480	45,301	572,705,640	107.6%
333-A	124	14,409,088	52,924,049	67,333,137	333-A	267	31,859,480	108,702,079	140,561,559	47,279	125,222,760	112.2%
333-B	132	14,956,000	12,804,703	27,760,703	333-B	287	32,799,000	20,777,287	53,576,287	39,135	57,662,280	92.9%
333-C	299	33,613,927	36,971,879	70,585,806	333-C	586	66,962,427	87,577,500	154,539,927	43,928	148,178,160	104.3%
333-D	154	17,595,000	12,159,846	29,754,846	333-D	317	36,432,000	23,715,431	60,147,431	29,057	87,188,400	69.0%
333-E	242	27,499,600	14,930,176	42,429,776	333-E	594	68,643,600	39,992,420	108,636,020	38,442	119,031,120	91.3%
MD333計	951	108,073,615	129,790,653	237,864,268	MD333計	2,051	236,696,507	280,764,717	517,461,224	40,566	537,282,720	96.3%
V2合計	1,973	227,893,224	259,649,510	487,542,734	V2合計	4,702	548,002,162	585,416,542	1,133,418,704	43,009	1,109,988,360	102.1%
334-A	1,375	148,643,800	28,248,665	176,892,465	334-A	4,260	486,578,150	82,032,578	568,610,728	97,465	245,728,080	231.4%
334-B	184	19,782,787	38,136,377	57,919,164	334-B	708	84,234,146	133,577,599	217,811,745	54,494	168,353,640	129.4%
334-C	170	19,420,720	32,895,029	52,315,749	334-C	592	71,603,694	80,050,858	151,654,552	43,654	146,324,880	103.6%
334-D	193	23,563,800	30,024,499	53,588,299	334-D	737	87,902,400	90,507,959	178,410,359	41,385	181,579,320	98.3%
334-E	184	21,578,932	17,525,730	39,104,662	334-E	573	68,465,332	41,428,631	109,893,963	48,476	95,486,040	115.1%
MD334計	2,106	232,990,039	146,830,300	379,820,339	MD334計	6,870	798,783,722	427,597,625	1,226,381,347	61,680	837,471,960	146.4%

2007年7月～2008年6月(単年度)累計				2005年7月～2008年6月累計				一人当り 拠出金額	目標額(円)	達成率	
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金				その他の献金
335-A	109	12,313,000	25,158,294	37,471,294	335-A	344	39,744,000	81,535,643	121,279,643	120,589,560	100.6%
335-B	603	67,439,600	40,985,721	108,425,321	335-B	2,015	231,678,400	144,891,204	376,569,604	290,501,640	129.6%
335-C	325	37,367,940	50,228,508	87,596,448	335-C	975	112,600,560	159,204,579	271,805,139	192,488,400	141.2%
335-D	121	15,960,000	13,131,639	29,091,639	335-D	311	38,005,000	38,240,149	76,245,149	94,770,000	80.5%
MD335計	1,158	133,080,540	129,504,162	262,584,702	MD335計	3,645	422,027,960	423,871,575	845,899,535	698,349,600	121.1%
V3合計	3,264	366,070,579	276,334,462	642,405,041	V3合計	10,515	1,220,811,682	851,469,200	2,072,280,882	1,535,821,560	134.9%
336-A	408	46,881,070	57,632,398	104,513,468	336-A	1,093	126,059,070	137,096,876	263,155,946	266,114,160	98.9%
336-B	175	21,032,400	44,497,833	65,530,233	336-B	491	60,125,084	123,599,067	183,724,151	155,170,080	118.4%
336-C	479	56,402,000	24,905,699	81,307,699	336-C	1,151	133,646,200	63,397,245	197,043,445	169,196,040	116.5%
336-D	225	26,343,000	32,884,312	59,227,312	336-D	474	55,231,000	92,921,378	148,152,378	154,369,800	96.0%
MD336計	1,287	150,658,470	159,920,242	310,578,712	MD336計	3,209	375,061,354	417,014,566	792,075,920	744,850,080	106.3%
337-A	453	51,479,000	50,274,805	101,753,805	337-A	1,645	190,110,604	149,654,007	339,764,611	207,188,280	164.0%
337-B	179	20,460,000	17,369,645	37,829,645	337-B	638	73,696,000	66,267,603	141,963,603	118,694,160	119.6%
337-C	216	24,270,966	27,747,667	52,018,633	337-C	684	78,746,766	77,807,049	156,553,815	136,932,120	114.3%
337-D	253	29,064,286	22,128,188	51,192,474	337-D	806	93,047,286	82,433,832	175,483,118	189,876,960	92.4%
MD337計	1,101	125,274,252	117,520,305	242,794,557	MD337計	3,773	435,600,656	378,164,491	813,765,147	652,691,520	124.7%
V4合計	2,388	275,932,722	277,440,547	553,373,269	V4合計	6,982	810,662,010	795,179,057	1,605,841,067	1,397,541,600	114.9%
合計	8,760	999,596,559	960,351,483	1,959,948,042	合計	25,915	3,008,576,958	2,648,667,637	5,657,244,595	4,832,301,240	117.1%

過去分に変更あり、修正して報告。

2007-2008年度 6月分 LCIF-CSF II 拠出金一覽表

2008年7月31日

CSF II 日本事務所

6月分 (ライオンズレポート 1ドル = 104 円)		2007年7月 - 2008年6月累計							
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計
330-A	0	0	3,133,185	3,133,185	330-A	452	53,654,657	69,057,427	122,712,084
CSF II 指定	0	0	3,133,185	3,133,185	CSF II 指定	452	53,654,657	69,057,427	122,712,084
330-B	9	963,000	1,191,766	2,154,766	330-B	354	40,889,000	34,099,762	74,988,762
CSF II 指定	9	963,000	1,191,766	2,154,766	CSF II 指定	354	40,889,000	34,099,762	74,988,762
330-C	0	0	176,955	176,955	330-C	216	25,275,952	26,701,668	51,977,620
CSF II 指定	0	0	176,955	176,955	CSF II 指定	216	25,275,952	26,701,668	51,977,620
MD330計	9	963,000	4,501,906	5,464,906	MD330計	1,022	119,819,609	129,858,857	249,678,466
(CSF II 指定)	9	963,000	4,501,906	5,464,906	(CSF II 指定)	1,022	119,819,609	129,858,857	249,678,466
331-A	2	208,000	494,800	702,800	331-A	320	36,879,400	22,339,746	59,219,146
CSF II 指定	2	208,000	494,800	702,800	CSF II 指定	320	36,879,400	22,339,746	59,219,146
331-B	0	0	3,485,040	3,485,040	331-B	91	10,290,684	36,297,892	46,588,576
CSF II 指定	0	0	3,485,040	3,485,040	CSF II 指定	91	10,290,684	36,297,892	46,588,576
331-C	0	0	141,543	141,543	331-C	64	7,330,000	13,123,286	20,453,286
CSF II 指定	0	0	141,543	141,543	CSF II 指定	64	7,330,000	13,123,286	20,453,286
MD331計	2	208,000	4,121,383	4,329,383	MD331計	475	54,500,084	71,760,924	126,261,008
(CSF II 指定)	2	208,000	4,121,383	4,329,383	(CSF II 指定)	475	54,500,084	71,760,924	126,261,008
332-A	2	208,000	177,659	385,659	332-A	114	12,869,000	22,551,137	35,420,137
CSF II 指定	2	208,000	177,659	385,659	CSF II 指定	114	12,869,000	22,551,137	35,420,137
332-B	0	0	179,400	179,400	332-B	130	14,358,000	9,260,252	23,618,252
CSF II 指定	0	0	179,400	179,400	CSF II 指定	130	14,358,000	9,080,852	23,438,852
332-C	1	104,000	182,480	286,480	332-C	121	14,290,500	6,063,937	20,354,437
CSF II 指定	1	104,000	182,480	286,480	CSF II 指定	121	14,290,500	6,063,937	20,354,437
332-D	0	0	388,478	388,478	332-D	149	17,357,600	13,519,529	30,877,129
CSF II 指定	0	0	388,478	388,478	CSF II 指定	149	17,357,600	13,519,529	30,877,129
332-E	2	208,000	2,086,013	2,294,013	332-E	112	12,589,850	17,404,906	29,994,756
CSF II 指定	2	208,000	2,086,013	2,294,013	CSF II 指定	112	12,589,850	17,404,906	29,994,756
332-F	3	312,000	1,427,988	1,739,988	332-F	34	3,735,000	6,545,679	10,280,679
CSF II 指定	3	312,000	1,427,988	1,739,988	CSF II 指定	34	3,735,000	6,545,679	10,280,679
MD332計	8	832,000	4,442,018	5,274,018	MD332計	660	75,199,950	75,345,440	150,545,390
(CSF II 指定)	8	832,000	4,442,018	5,274,018	(CSF II 指定)	660	75,199,950	75,166,040	150,365,990

6月分 (ライオンズレポート 1 st = 104 円)						2007年7月 - 2008年6月累計					
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計		地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	
333-A	1	104,000	2,097,608	2,201,608		333-A	124	14,409,088	52,924,049	67,333,137	
CSF II 指定	1	104,000	2,097,608	2,201,608		CSF II 指定	124	14,409,088	52,924,049	67,333,137	
333-B	1	104,000	254,800	358,800		333-B	132	14,956,000	12,804,703	27,760,703	
CSF II 指定	1	104,000	254,800	358,800		CSF II 指定	132	14,956,000	12,804,703	27,760,703	
333-C	2	211,000	2,051,664	2,262,664		333-C	299	33,613,927	37,595,879	71,209,806	
CSF II 指定	2	211,000	1,427,664	1,638,664		CSF II 指定	299	33,613,927	36,971,879	70,585,806	
333-D	0	0	122,380	122,380		333-D	154	17,395,000	12,159,846	29,554,846	
CSF II 指定	0	0	122,380	122,380		CSF II 指定	154	17,395,000	12,159,846	29,554,846	
333-E	0	0	242,120	242,120		333-E	242	27,499,600	14,930,176	42,429,776	
CSF II 指定	0	0	242,120	242,120		CSF II 指定	242	27,499,600	14,930,176	42,429,776	
MD333計	4	419,000	4,768,572	5,187,572		MD333計	951	107,873,615	130,414,653	238,288,268	
(CSF II 指定)	4	419,000	4,144,572	4,563,572		(CSF II 指定)	951	108,073,615	129,790,653	237,864,268	
334-A	0	0	131,040	131,040		334-A	1,375	148,643,800	28,248,665	176,892,465	
CSF II 指定	0	0	131,040	131,040		CSF II 指定	1,375	148,643,800	28,248,665	176,892,465	
334-B	0	0	751,392	751,392		334-B	184	19,782,787	38,273,377	58,056,164	
CSF II 指定	0	0	751,392	751,392		CSF II 指定	184	19,782,787	38,136,377	57,919,164	
334-C	0	0	318,500	318,500		334-C	170	19,420,720	32,921,529	52,342,249	
CSF II 指定	0	0	292,000	292,000		CSF II 指定	170	19,420,720	32,895,029	52,315,749	
334-D	0	0	77,042	77,042		334-D	193	23,563,800	30,024,499	53,588,299	
CSF II 指定	0	0	77,042	77,042		CSF II 指定	193	23,563,800	30,024,499	53,588,299	
334-E	0	0	0	0		334-E	184	21,578,932	17,525,730	39,104,662	
CSF II 指定	0	0	0	0		CSF II 指定	184	21,578,932	17,525,730	39,104,662	
MD334計	0	0	1,277,974	1,277,974		MD334計	2,106	232,990,039	146,993,800	379,983,839	
(CSF II 指定)	0	0	1,251,474	1,251,474		(CSF II 指定)	2,106	232,990,039	146,830,300	379,820,339	
335-A	1	104,000	3,119,209	3,223,209		335-A	110	12,417,000	25,654,256	38,071,256	
CSF II 指定	0	0	2,623,247	2,623,247		CSF II 指定	109	12,313,000	25,158,294	37,471,294	
335-B	3	312,000	2,022,881	2,334,881		335-B	603	67,439,600	41,276,770	108,716,370	
CSF II 指定	3	312,000	1,731,832	2,043,832		CSF II 指定	603	67,439,600	40,985,721	108,425,321	
335-C	1	104,000	1,757,600	1,861,600		335-C	325	37,367,940	50,228,508	87,596,448	
CSF II 指定	1	104,000	1,757,600	1,861,600		CSF II 指定	325	37,367,940	50,228,508	87,596,448	
335-D	1	104,000	1,091,367	1,195,367		335-D	121	15,960,000	13,131,639	29,091,639	
CSF II 指定	1	104,000	1,091,367	1,195,367		CSF II 指定	121	15,960,000	13,131,639	29,091,639	
MD335計	6	624,000	7,991,057	8,615,057		MD335計	1,159	133,184,540	130,291,173	263,475,713	
(CSF II 指定)	5	520,000	7,204,046	7,724,046		(CSF II 指定)	1,158	133,080,540	129,504,162	262,584,702	

6月分 (ライオンズレポート 1 st = 104 円)				2007年7月 - 2008年6月累計					
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計
336-A	32	3,334,000	5,263,814	8,597,814	336-A	408	46,881,070	57,632,398	104,513,468
CSF II 指定	32	3,334,000	5,263,814	8,597,814	CSF II 指定	408	46,881,070	57,632,398	104,513,468
336-B	4	416,000	4,771,416	5,187,416	336-B	175	21,032,400	44,497,833	65,530,233
CSF II 指定	4	416,000	4,771,416	5,187,416	CSF II 指定	175	21,032,400	44,497,833	65,530,233
336-C	2	208,000	596,320	804,320	336-C	479	56,402,000	24,905,699	81,307,699
CSF II 指定	2	208,000	596,320	804,320	CSF II 指定	479	56,402,000	24,905,699	81,307,699
336-D	2	208,000	773,730	981,730	336-D	225	26,343,000	32,884,312	59,227,312
CSF II 指定	2	208,000	773,730	981,730	CSF II 指定	225	26,343,000	32,884,312	59,227,312
MD336計	40	4,166,000	11,405,280	15,571,280	MD336計	1,287	150,658,470	159,920,242	310,578,712
(CSF II 指定)	40	4,166,000	11,405,280	15,571,280	(CSF II 指定)	1,287	150,658,470	159,920,242	310,578,712
337-A	15	1,560,000	1,200,160	2,760,160	337-A	453	51,479,000	50,274,805	101,753,805
CSF II 指定	15	1,560,000	1,200,160	2,760,160	CSF II 指定	453	51,479,000	50,274,805	101,753,805
337-B	0	0	317,200	317,200	337-B	179	20,460,000	17,369,645	37,829,645
CSF II 指定	0	0	317,200	317,200	CSF II 指定	179	20,460,000	17,369,645	37,829,645
337-C	0	0	907,816	907,816	337-C	216	24,270,966	27,747,667	52,018,633
CSF II 指定	0	0	907,816	907,816	CSF II 指定	216	24,270,966	27,747,667	52,018,633
337-D	1	104,000	312,000	416,000	337-D	253	29,064,286	22,128,188	51,192,474
CSF II 指定	1	104,000	312,000	416,000	CSF II 指定	253	29,064,286	22,128,188	51,192,474
MD337計	16	1,664,000	2,737,176	4,401,176	MD337計	1,101	125,274,252	117,520,305	242,794,557
(CSF II 指定)	16	1,664,000	2,737,176	4,401,176	(CSF II 指定)	1,101	125,274,252	117,520,305	242,794,557
合計	85	8,876,000	41,245,366	50,121,366	合計	8,761	999,500,559	962,105,394	1,961,605,953
CSF II 指定	84	8,772,000	39,628,455	48,400,455	CSF II 指定	8,760	999,596,559	960,351,483	1,959,948,042

過去分に変更あり、修正して報告。

CSF II 地区順位表

(2005年7月-2008年6月末)

2008/11/13

	2005年7月～2008年6月献金額			2005年7月～2008年6月MJF			2005年7月～2008年6月30日現在モデルクラブ		
	献金総額	一人当たり	順位	人数	%	順位	数	%	順位
330-A	264,473,865	50,395	9	954	18.2	16	55	26.8	20
330-B	205,288,542	37,346	28	1,042	19.0	15	69	35.9	15
330-C	146,195,073	51,261	8	655	23.0	9	24	23.0	23
MD330	615,957,480	45,301	5	2,651	19.5	5	148	29.5	5
331-A	196,811,944	71,438	2	1,140	41.4	2	45	58.4	8
331-B	97,379,669	33,883	32	210	7.3	34	13	13.8	28
331-C	71,756,897	35,771	30	225	11.2	32	7	11.5	32
MD331	365,948,510	47,930	4	1,575	20.6	4	65	28.0	6
332-A	88,836,951	43,633	20	317	15.6	24	11	16.2	26
332-B	97,131,309	54,691	5	452	25.5	6	5	8.9	33
332-C	61,675,661	36,559	29	301	17.8	18	16	19.3	25
332-D	98,488,329	45,199	17	519	23.8	8	10	13.0	30
332-E	93,207,397	47,434	15	342	17.4	20	15	26.3	22
332-F	40,415,785	27,815	34	210	14.5	26	3	5.7	34
MD332	479,755,432	43,237	7	2,141	19.3	6	60	15.2	8
333-A	140,561,559	47,279	16	267	9.0	33	11	13.8	28
333-B	53,576,287	39,135	25	287	21.0	12	9	16.1	27
333-C	154,539,927	43,928	18	586	16.7	23	60	45.5	11
333-D	60,147,431	29,057	33	317	15.3	25	7	12.5	31
333-E	108,636,020	38,442	27	594	21.0	12	16	20.0	24
MD333	517,461,224	40,566	8	2,051	16.1	8	103	25.5	7
334-A	568,610,728	97,465	1	4,260	73.0	1	85	72.0	7
334-B	217,811,745	54,494	7	708	17.7	19	80	92.0	4
334-C	151,654,552	43,654	19	592	12.2	30	68	81.0	5
334-D	178,410,359	41,385	23	737	17.1	22	30	30.0	19
334-E	109,893,963	48,476	13	573	25.3	7	29	54.7	9
MD334	1,226,381,347	61,680	1	6,870	34.6	1	292	66.1	2
335-A	121,279,643	42,361	21	344	12.0	31	39	36.1	14
335-B	376,569,604	54,599	6	2,015	29.2	4	148	72.9	6
335-C	271,805,139	59,476	4	975	21.3	11	123	100.0	1
335-D	76,245,149	33,887	31	311	13.8	27	66	100.0	1
MD335	845,899,535	51,019	3	3,645	22.0	3	376	75.2	1
336-A	263,155,946	41,652	22	1,093	17.3	21	52	33.5	18
336-B	183,724,151	49,871	11	491	12.7	29	50	50.5	10
336-C	197,043,445	49,052	12	1,151	28.7	5	39	36.2	13
336-D	148,152,378	40,424	24	474	12.9	28	37	33.9	17
MD336	792,075,920	44,791	6	3,209	18.1	7	178	38.0	4
337-A	339,764,611	69,072	3	1,645	33.4	3	114	95.0	3
337-B	141,963,603	50,377	10	638	22.6	10	23	26.7	21
337-C	156,553,815	48,156	14	684	21.0	12	36	42.4	12
337-D	175,483,118	38,927	26	806	17.9	17	49	34.3	16
MD337	813,765,147	52,515	2	3,773	24.3	2	222	51.0	3
計	5,657,244,595	49,310		25,915	22.6		1,444	42.8	

2008-2009年度 9月分 LCIF-CSF II 拠出金一覽表

2008年10月24日

CSF II 日本事務所

9月分 (ライオンズレポート 1ドル = 119 円)		2008年7月 - 2008年9月累計							
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計
330-A	6	872,000	4,120,980	4,992,980	330-A	18	2,164,000	4,368,500	6,532,500
CSF II 指定	6	872,000	8,410	880,410	CSF II 指定	18	2,164,000	208,410	2,372,410
330-B	92	10,028,000	5,031,876	15,059,876	330-B	126	13,698,000	6,736,412	20,434,412
CSF II 指定	61	6,649,000	3,022,134	9,671,134	CSF II 指定	75	8,161,000	3,250,014	11,411,014
330-C	5	545,000	0	545,000	330-C	10	1,084,000	0	1,084,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	0	0
MD330計	103	11,445,000	9,152,856	20,597,856	MD330計	154	16,946,000	11,104,912	28,050,912
(CSF II 指定)	67	7,521,000	3,030,544	10,551,544	(CSF II 指定)	93	10,325,000	3,458,424	13,783,424
331-A	34	3,706,000	78,480	3,784,480	331-A	67	7,248,000	78,480	7,326,480
CSF II 指定	29	3,161,000	0	3,161,000	CSF II 指定	43	4,673,000	0	4,673,000
331-B	2	217,000	0	217,000	331-B	11	1,183,000	258,336	1,441,336
CSF II 指定	1	109,000	0	109,000	CSF II 指定	3	324,000	258,336	582,336
331-C	2	218,000	82,840	300,840	331-C	7	754,000	82,840	836,840
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	0	0
MD331計	38	4,141,000	161,320	4,302,320	MD331計	85	9,185,000	419,656	9,604,656
(CSF II 指定)	30	3,270,000	0	3,270,000	(CSF II 指定)	46	4,997,000	258,336	5,255,336
332-A	1	109,000	0	109,000	332-A	16	1,716,000	0	1,716,000
CSF II 指定	1	109,000	0	109,000	CSF II 指定	13	1,394,000	0	1,394,000
332-B	0	0	0	0	332-B	13	1,403,000	0	1,403,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	0	0
332-C	2	218,000	192,429	410,429	332-C	13	1,398,000	241,829	1,639,829
CSF II 指定	0	0	48,549	48,549	CSF II 指定	1	107,000	48,549	155,549
332-D	18	1,983,800	328,360	2,312,160	332-D	39	4,289,000	328,360	4,617,360
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	0	0
332-E	2	218,000	0	218,000	332-E	4	433,000	54,000	487,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	2	215,000	54,000	269,000
332-F	1	109,000	0	109,000	332-F	2	216,000	0	216,000
CSF II 指定	1	109,000	0	109,000	CSF II 指定	1	109,000	0	109,000
MD332計	24	2,637,800	520,789	3,158,589	MD332計	87	9,455,000	624,189	10,079,189
(CSF II 指定)	2	218,000	48,549	266,549	(CSF II 指定)	17	1,825,000	102,549	1,927,549

9月分 (ライオンズレポート 1 st = 119 円)				2008年7月 - 2008年9月累計					
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計
333-A	1	109,000	0	109,000	333-A	6	648,000	199,817	847,817
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	3	324,000	199,817	523,817
333-B	11	1,199,000	84,480	1,283,480	333-B	27	2,921,000	84,480	3,005,480
CSF II 指定	11	1,199,000	84,480	1,283,480	CSF II 指定	27	2,921,000	84,480	3,005,480
333-C	6	654,000	635,200	1,289,200	333-C	16	1,728,000	1,330,560	3,058,560
CSF II 指定	1	109,000	10,000	119,000	CSF II 指定	2	217,000	560,000	777,000
333-D	9	981,000	0	981,000	333-D	13	1,409,000	162,640	1,571,640
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	4	428,000	162,640	590,640
333-E	6	654,000	0	654,000	333-E	23	2,486,000	0	2,486,000
CSF II 指定	2	218,000	0	218,000	CSF II 指定	4	434,000	0	434,000
MD333計	33	3,597,000	719,680	4,316,680	MD333計	85	9,192,000	1,777,497	10,969,497
(CSF II 指定)	14	1,526,000	94,480	1,620,480	(CSF II 指定)	40	4,324,000	1,006,937	5,330,937
334-A	26	2,834,000	100,000	2,934,000	334-A	102	11,030,000	162,400	11,192,400
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	2	216,000	62,400	278,400
334-B	22	2,398,000	0	2,398,000	334-B	64	6,911,000	4,607,420	11,518,420
CSF II 指定	4	436,000	0	436,000	CSF II 指定	14	1,508,000	4,547,500	6,055,500
334-C	0	0	2,180	2,180	334-C	11	1,181,000	2,180	1,183,180
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	3	322,000	0	322,000
334-D	1	109,000	0	109,000	334-D	6	591,000	0	591,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	0	0
334-E	8	872,000	0	872,000	334-E	20	2,371,000	0	2,371,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	2	215,000	0	215,000
MD334計	57	6,213,000	102,180	6,315,180	MD334計	203	22,084,000	4,772,000	26,856,000
(CSF II 指定)	4	436,000	0	436,000	(CSF II 指定)	21	2,261,000	4,609,900	6,870,900
335-A	1	109,000	0	109,000	335-A	5	537,000	281,000	818,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	4	428,000	263,000	691,000
335-B	1	108,000	838,180	946,180	335-B	14	1,500,000	1,788,777	3,288,777
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	10	1,070,000	32,100	1,102,100
335-C	4	436,000	2,030,366	2,466,366	335-C	36	3,872,000	3,037,726	6,909,726
CSF II 指定	0	0	1,950,446	1,950,446	CSF II 指定	8	862,000	2,634,666	3,496,666
335-D	3	327,000	913,000	1,240,000	335-D	23	2,476,000	1,139,812	3,615,812
CSF II 指定	3	327,000	913,000	1,240,000	CSF II 指定	23	2,476,000	1,139,812	3,615,812
MD335計	9	980,000	3,781,546	4,761,546	MD335計	78	8,385,000	6,247,315	14,632,315
(CSF II 指定)	3	327,000	2,863,446	3,190,446	(CSF II 指定)	45	4,836,000	4,069,578	8,905,578

9月分 (ライオンズレポート 1 ^{ドル} = 119 円)				2008年7月 - 2008年9月累計					
地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計	地区	MJF人数	MJF献金	その他の献金	合計
336-A	8	872,000	268,934	1,140,934	336-A	27	2,908,000	1,420,254	4,328,254
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	17	1,820,000	1,151,320	2,971,320
336-B	9	981,000	422,920	1,403,920	336-B	36	3,871,000	785,432	4,656,432
CSF II 指定	8	872,000	422,920	1,294,920	CSF II 指定	19	2,049,000	720,632	2,769,632
336-C	13	1,417,000	1,096,540	2,513,540	336-C	189	21,044,000	8,159,800	29,203,800
CSF II 指定	4	436,000	257,240	693,240	CSF II 指定	66	7,834,000	5,345,200	13,179,200
336-D	10	1,088,000	0	1,088,000	336-D	34	3,665,000	550,087	4,215,087
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	0	0	550,087	550,087
MD336計	40	4,358,000	1,788,394	6,146,394	MD336計	286	31,488,000	10,915,573	42,403,573
(CSF II 指定)	12	1,308,000	680,160	1,988,160	(CSF II 指定)	102	11,703,000	7,767,239	19,470,239
337-A	8	872,000	104,640	976,640	337-A	51	5,491,000	2,015,736	7,506,736
CSF II 指定	7	763,000	104,640	867,640	CSF II 指定	40	4,302,000	2,015,736	6,317,736
337-B	3	327,000	109,000	436,000	337-B	9	974,000	217,000	1,191,000
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	4	431,000	0	431,000
337-C	4	436,000	0	436,000	337-C	18	1,943,000	19,260	1,962,260
CSF II 指定	0	0	0	0	CSF II 指定	4	432,000	0	432,000
337-D	8	872,000	211,460	1,083,460	337-D	47	5,598,000	529,300	6,127,300
CSF II 指定	1	109,000	43,600	152,600	CSF II 指定	16	2,037,000	243,160	2,280,160
MD337計	23	2,507,000	425,100	2,932,100	MD337計	125	14,006,000	2,781,296	16,787,296
(CSF II 指定)	8	872,000	148,240	1,020,240	(CSF II 指定)	64	7,202,000	2,258,896	9,460,896
合計	327	35,878,800	16,651,865	52,530,665	合計	1,103	120,741,000	38,642,438	159,383,438
CSF II 指定	140	15,478,000	6,865,419	22,343,419	CSF II 指定	428	47,473,000	23,531,859	71,004,859

過去分に変更あり、修正して報告。